

令和4年度 事業報告書

救護施設 菰野陽気園



状況及び方針

運営方針に基づき、個人を尊重した支援に努めた。

また、新型コロナウイルスの流行期には、施設利用者様の安全を最優先として情勢を勘案の上、感染防止策として事業内容を一部中止あるいは変更して実施した。

- A. 施設内の年中行事や、利用者の日常生活における余暇の充実を行った。
- B. 業務の専門性を向上するため、施設内にて各種研修を実施した。また一部web研修を取り入れた。
- C. 定期的に防災訓練を実施し、各種災害を想定した準備を行った。発生した事故等については報告書に基づき検討と検証のうえ、安全管理の対策に努めた。
- D. 利用者の希望に沿った個別支援計画を本人とともに立案し、ケース検討会議を通じて目標と支援方法を設定することにより、一人ひとりの自己実現を目指した。
- E. サービスの向上と人権を尊重した支援を行う目的で、施設内に意見箱を設置することで利用者の意見を聞く機会を設けた。提出された課題や要望については内容を整理し、改善に向けて取り組んだ。
- F. 施設内では複数の作業を提供し、利用者が喜びとやりがいを感じてもらえるような支援を行い、個々の意欲や能力の向上を目指した。
- G. 「菰野町社会福祉法人連絡協議会」に参画し、相談窓口を設置。地域貢献の推進を目的として、地域のあらゆる相談に積極的に関わった。
- H. 新型コロナウイルス感染症に関して、施設内研修を行い情報共有するとともに感染拡大防止に努めた。

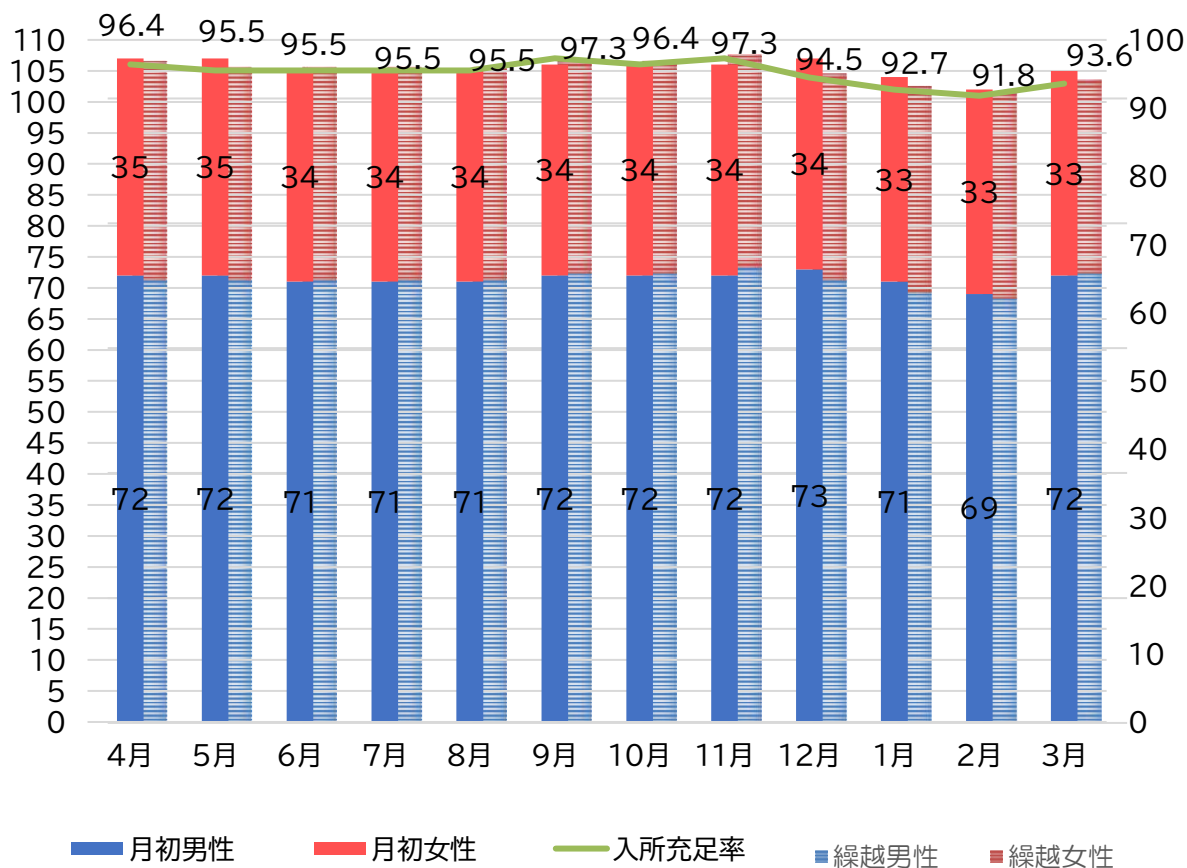
入所状況

1 保護実績

1.入退所状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初人員	男	72	72	71	71	71	72	72	73	73	71	69	72
	女	35	35	34	34	34	34	34	34	34	33	33	33
	計	107	107	105	105	105	106	106	107	107	104	102	105
入所人員	男	2	1	0	1	0	2	1	2	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2	1	0	1	0	2	1	2	0	0	0	0
退所人員	男	1	1	0	1	0	1	1	1	2	2	1	0
	女	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	計	1	2	0	1	0	1	1	1	3	2	1	2

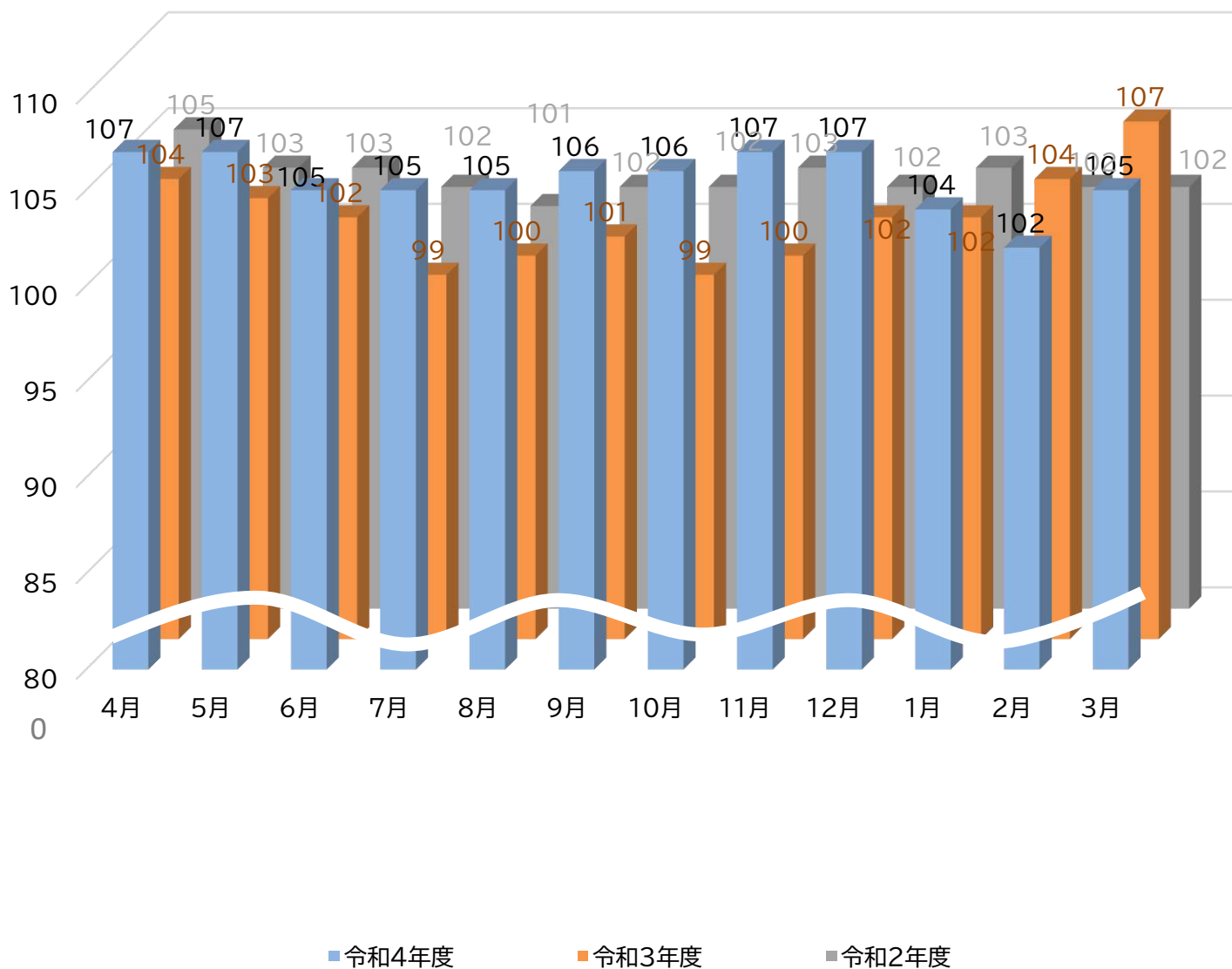
月別入退所推移



入所状況

1 保護実績

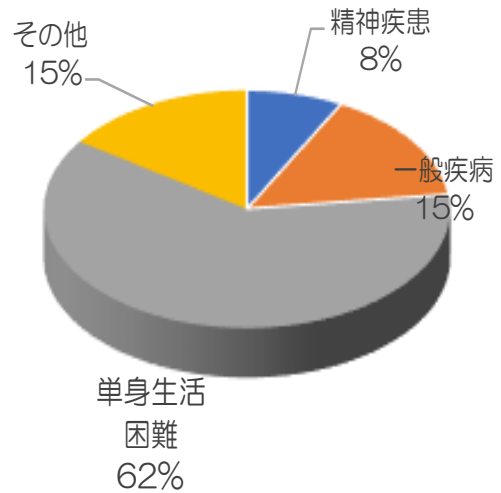
年度別入所状況(月初)



1. 保護実績

2. 入所原因別状況

入所理由	精神疾患	一般疾病	单身生活困難	その他	合計	
人員	男	1	2	8	1	12
	女	0	0	0	1	1
	計	1	2	8	2	13



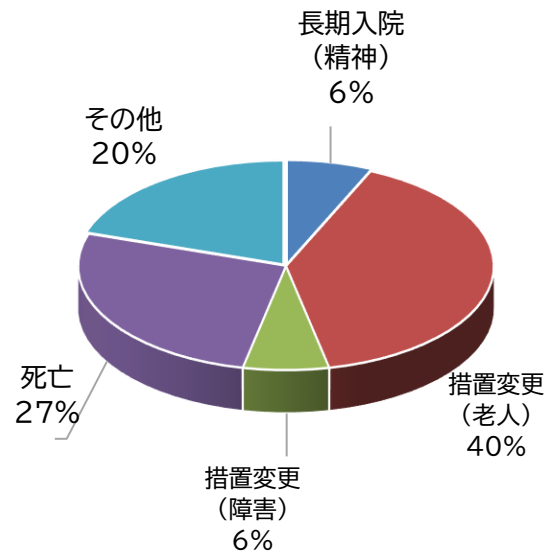
入所者内訳

月日	氏名	年齢	性別	委託福祉事務所
4月 1日	K・T	50	男	伊賀市福祉事務所
4月 1日	K・M	88	女	四日市市福祉事務所
5月 1日	O・I	64	男	北勢福祉事務所
7月 25日	S・Y	50	男	北勢福祉事務所
9月 1日	T・T	71	男	四日市市福祉事務所
9月 29日	T・M	62	男	北勢福祉事務所
10月 31日	S・E	54	男	四日市市福祉事務所
11月 1日	N・Y	78	男	四日市市福祉事務所
11月 17日	H・R	58	男	北勢福祉事務所
3月 1日	M・K	61	男	四日市市福祉事務所
3月 1日	N・Y	74	男	北勢福祉事務所
3月 1日	Y・H	55	男	四日市市福祉事務所
3月 1日	I・I	50	男	四日市市福祉事務所

1.保護実績

3.退所原因別状況

理由	精神科入院	一般病院入院	社会復帰	措置変更		死亡		その他	合計
				老人	その他	救急搬送	在籍入院		
男	1	0	0	3	1	1	2	3	11
女	0	0	0	3	0	0	1	0	4
計	1	0	0	6	1	1	3	3	15

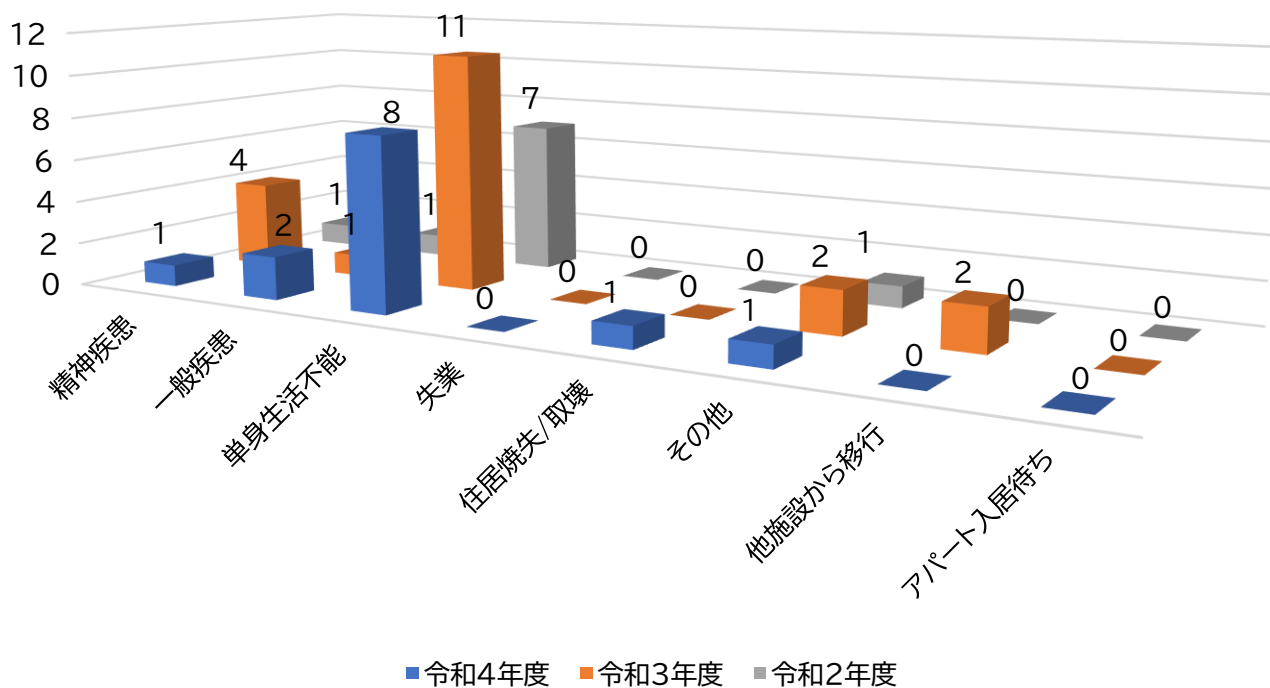


退所者内訳

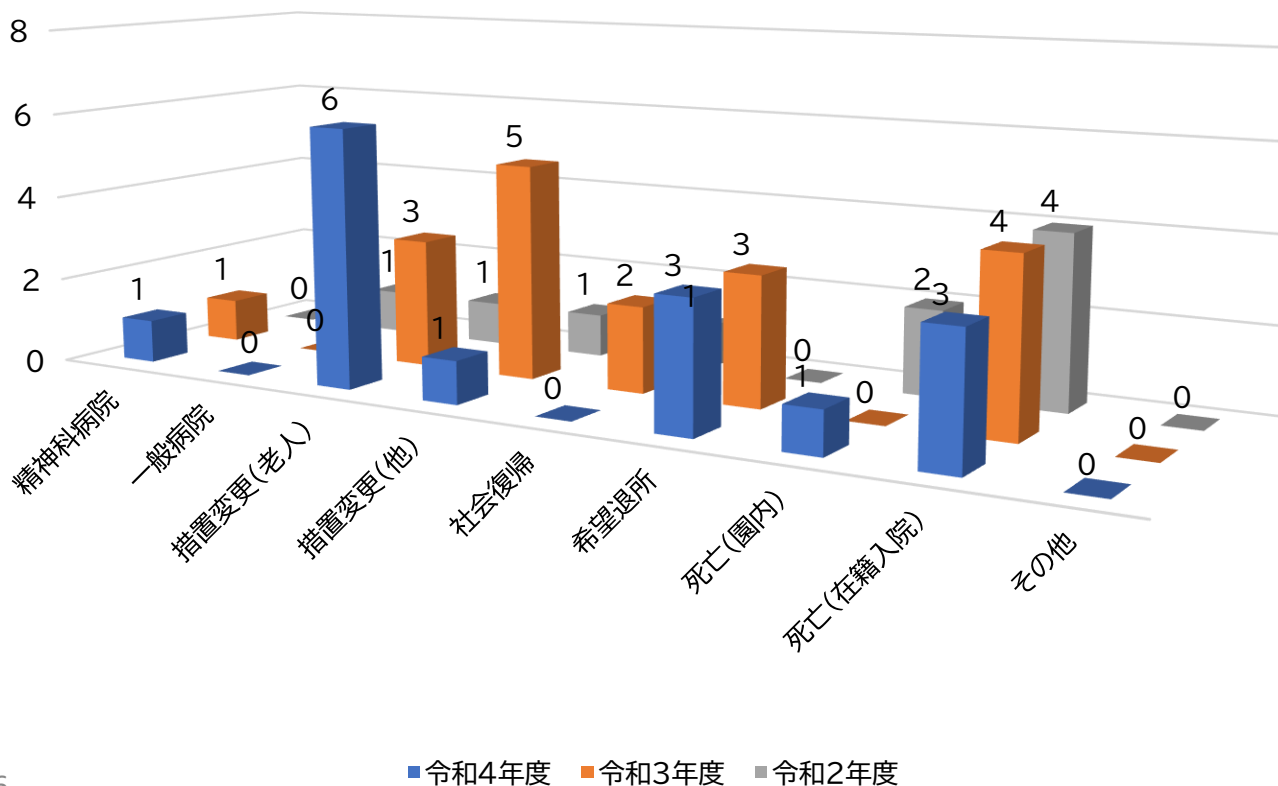
月日	氏名	年齢	性別	委託福祉	退所理由
4月18日	T・S	73	男	草津市福祉	介護施設へ措置変更
5月18日	M・K	92	男	全額自己負担	死亡退所(病院入院中)
5月26日	N・N	73	女	四日市市福祉	介護施設へ措置変更
7月6日	K・I	78	男	北勢福祉	介護施設へ措置変更
9月20日	K・S	61	男	津市福祉	介護施設へ措置変更
10月6日	Y・K	67	男	北勢福祉	長期療養の為病院へ措置変更
11月21日	K・Y	60	男	四日市市福祉	本人希望にて退所
12月4日	N・Y	78	男	四日市市福祉	死亡退所(病院搬送後)
12月5日	K・Y	63	男	鈴鹿市福祉	本人希望にて退所
12月14日	S・S	83	女	伊勢市福祉	死亡退所(病院入院中)
1月20日	K・M	73	男	北勢福祉	本人希望にて退所
1月28日	H・S	68	男	北勢福祉	死亡退所(病院入院中)
2月1日	I・H	64	男	北勢福祉	障がい者施設へ措置変更
3月13日	M・S	87	女	北勢福祉	介護施設へ措置変更
3月22日	T・Y	66	女	紀南福祉	介護施設へ措置変更

※プライバシー保護の為、氏名はイニシャルとさせていただきます。

入所原因別状況推移



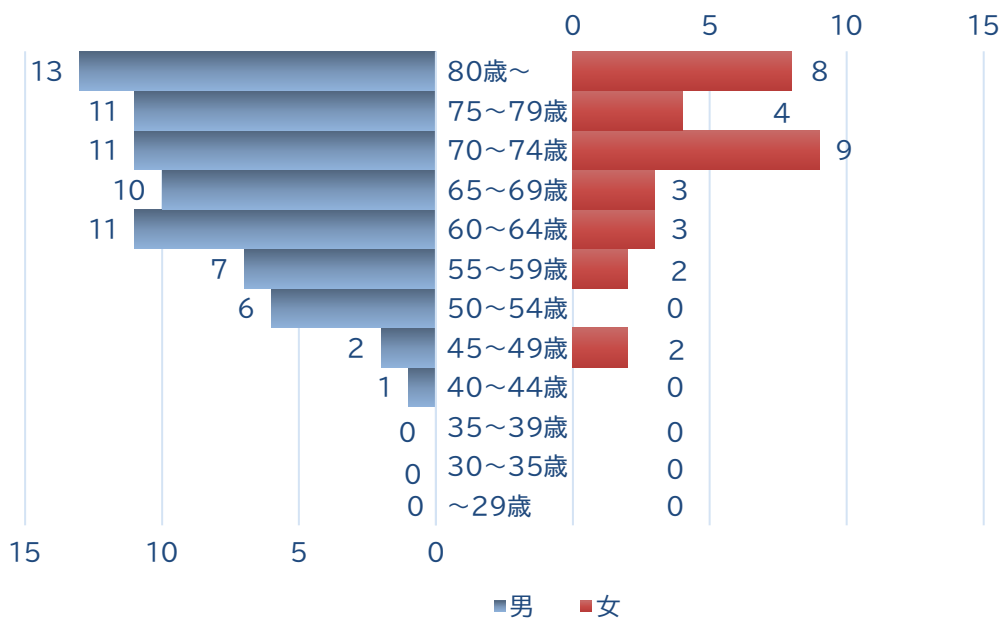
退所原因別状況推移



1.保護実績

4.年齢別状況

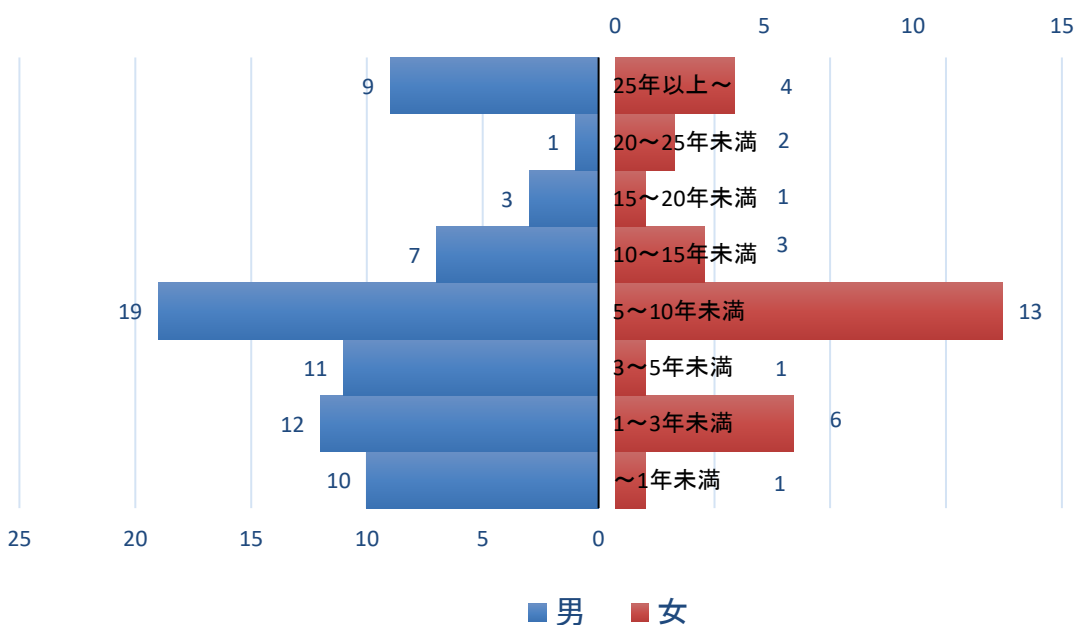
年齢別状況



	平均年齢	最高年齢	最年少
男性	68.6	92.0	40.0
女性	72.5	90.0	47.3
全体	69.8		

5.入所期間別状況

入所期間別状況



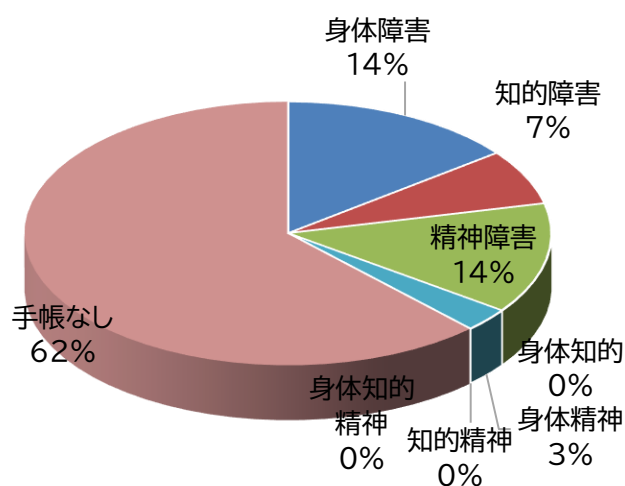
	平均入所期間	最長在園者
男性	9.7	51.0
女性	12.3	55.11
全体	10.4	

1.保護実績

6.障害別状況(手帳取得者)

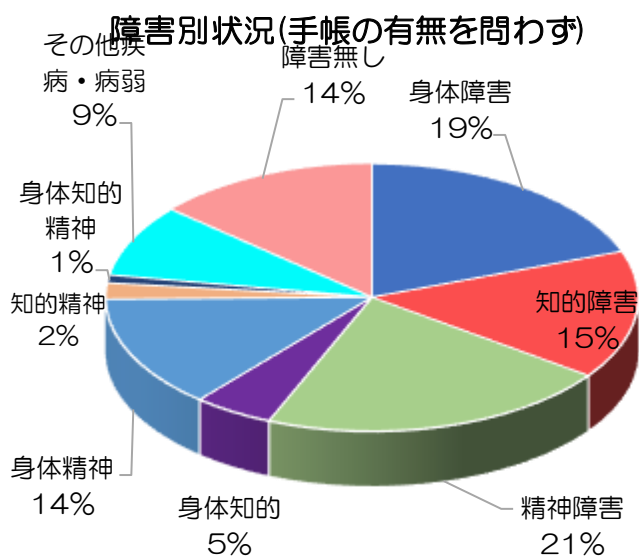
障害名	身体障害	知的障害	精神障害	身体知的	身体精神	知的精神	身体知的精神	手帳なし
男性	11	6	6	0	2	0	0	47
女性	4	1	8	0	1	0	0	17
計	15	7	14	0	3	0	0	64

障害別状況(手帳取得者)



7.障害別状況(手帳の有無を問わない)

障害名	身体障害	知的障害	精神障害	身体知的	身体精神	知的精神	身体知的精神	その他疾病・病弱者	障害なし
男性	17	13	11	2	10	1	1	6	11
女性	3	3	11	3	4	1	0	3	3
計	20	16	22	5	14	2	1	9	14

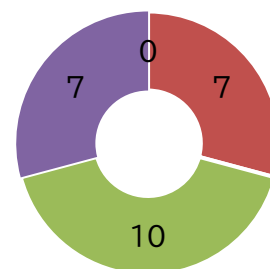


1.保護実績

8.知的障害別状況

	最重度	重度	中度	軽度	不明
男性	0	5	6	6	0
女性	0	2	4	1	0
計	0	7	10	7	0

24人中(人)

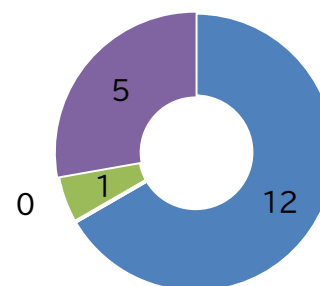


■最重度 ■重度 ■中度 ■軽度

9.身体障害者手帳取得状況

	肢体不自由			視力障害			聴力障害			左記以外の障害		
	1級	2級	他	1級	2級	他	1級	2級	他	1級	2級	他
男性	1	1	6	0	0	0	0	0	1	1	0	3
女性	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0
計	1	1	10	0	0	0	0	0	1	1	1	3

18人中(人)

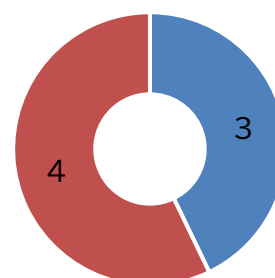


■肢体不自由 ■視力障害
■聴力障害 ■その他の障害

10.療育手帳取得状況

	療育手帳 A	療育手帳 B
男性	2	4
女性	1	0
計	3	4

7人中(人)



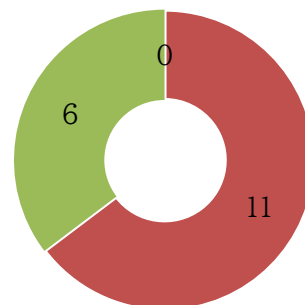
■療育A ■療育B

1. 保護実績

11. 精神障害者保健福祉手帳取得状況

	1級	2級	3級
男性	0	5	3
女性	0	6	3
計	0	11	6

17 (人)

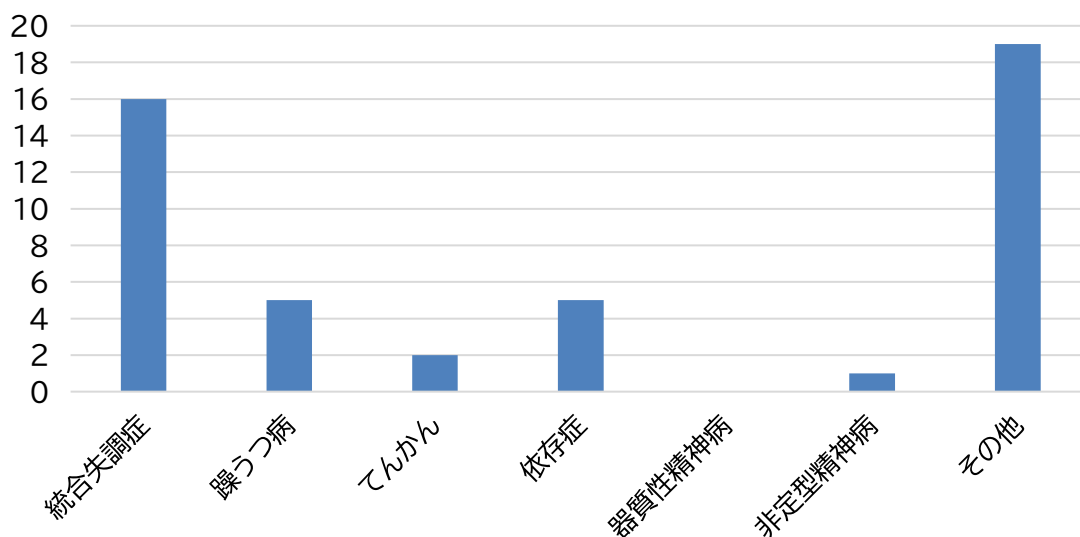


■ 1級 ■ 2級 ■ 3級

12. 精神障害別状況

	統合失調症	躁・うつ病	てんかん	依存症	器質性精神病	非定型精神病	左記以外精神疾患
男性	7	3	1	5	0	0	13
女性	9	2	1	0	0	1	6
計	16	5	2	5	0	1	19

48人中(人)



1.保護実績

13. 各種年金受給状況

	障がい 基礎年金		国民 年金	厚生 年金		心身障がい者 扶養共済金	他	合計
	1級	2級	(老齢)	(老齢)	(遺族)			
男性	3	9	7	17	1	2	8	47
女性	5	3	2	12	1	0	3	26
計	8	12	9	29	2	2	11	73

14. 加算金受給状況

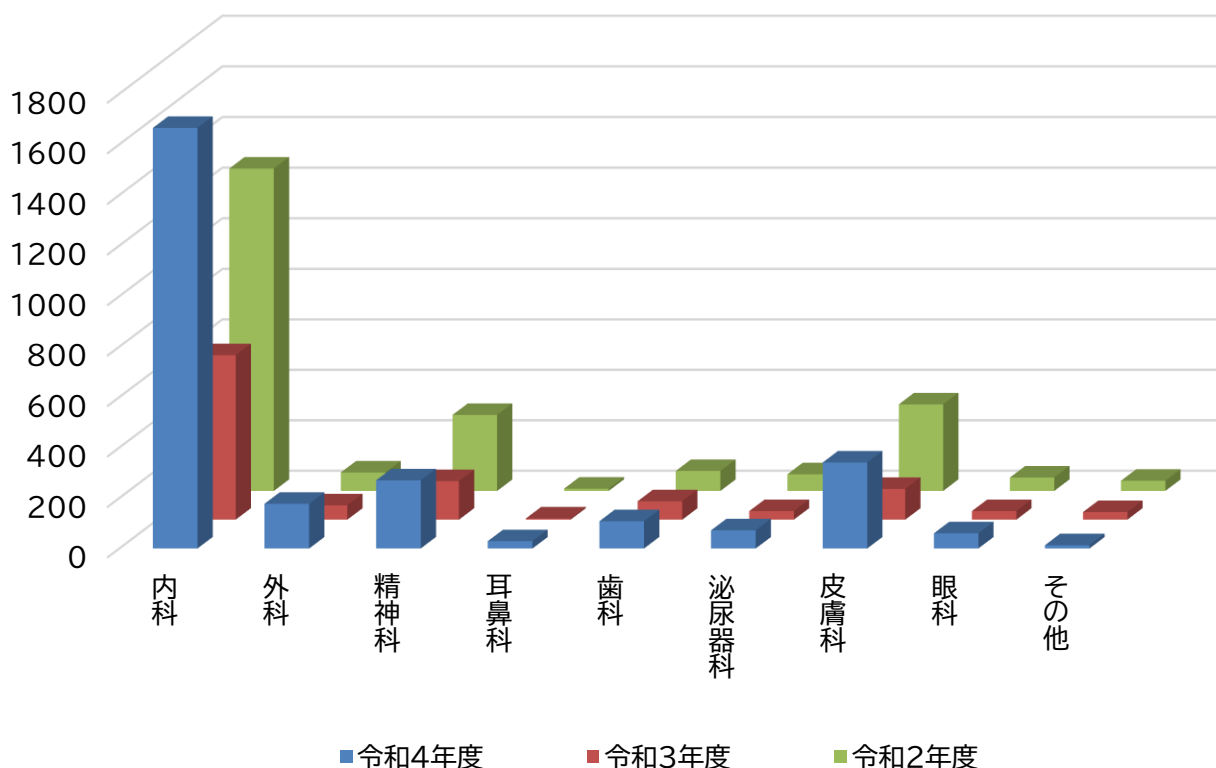
	障がい加算(A)	障がい加算(B)	おむつ加算	合計
男性	4	7	0	11
女性	3	3	1	7
計	7	10	1	18

1.保護実績

15.在園者疾患状況（医療扶助適用分）

	内科		外科		精神科	耳鼻科	歯科	泌尿器科	皮膚科		眼科	その他
	通院	来診	外科	整形外科					通院	往診		
人数	194	875	70	69	228	18	53	61	13	325	48	7
日数	267	1398	92	85	270	29	108	72	16	325	60	13

過去3年間の推移

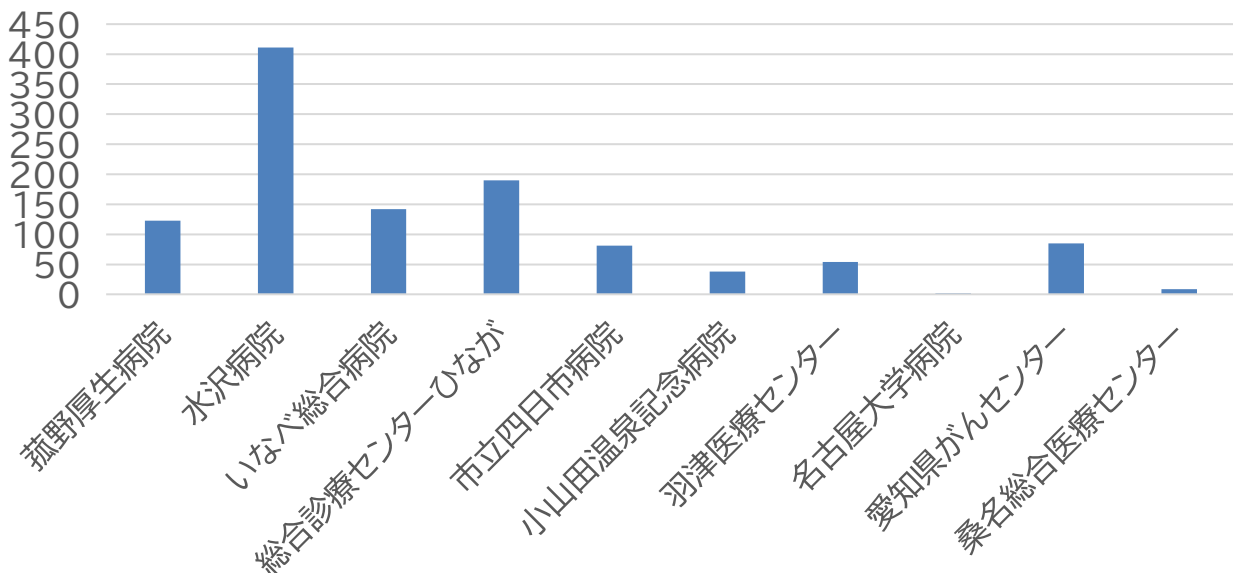


1.保護実績

16.年間入院状況(病院別日数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
菰野厚生病院	12	31	3		30	8			12		20	7	123
水沢病院	31	31	52	54	34	30	45	31	28	6	28	41	411
いなべ総合病院	10	18	17				14	15	39			29	142
総合診療センターひなが						18	31	30	38	51	22		190
市立四日市病院		3	23		6			23	26				81
小山田記念温泉病院	23						15						38
羽津医療センター									15	31	8		54
名古屋大学病院				2									2
愛知県がんセンター				18	31	30	6						85
桑名総合医療センター									3	6			9

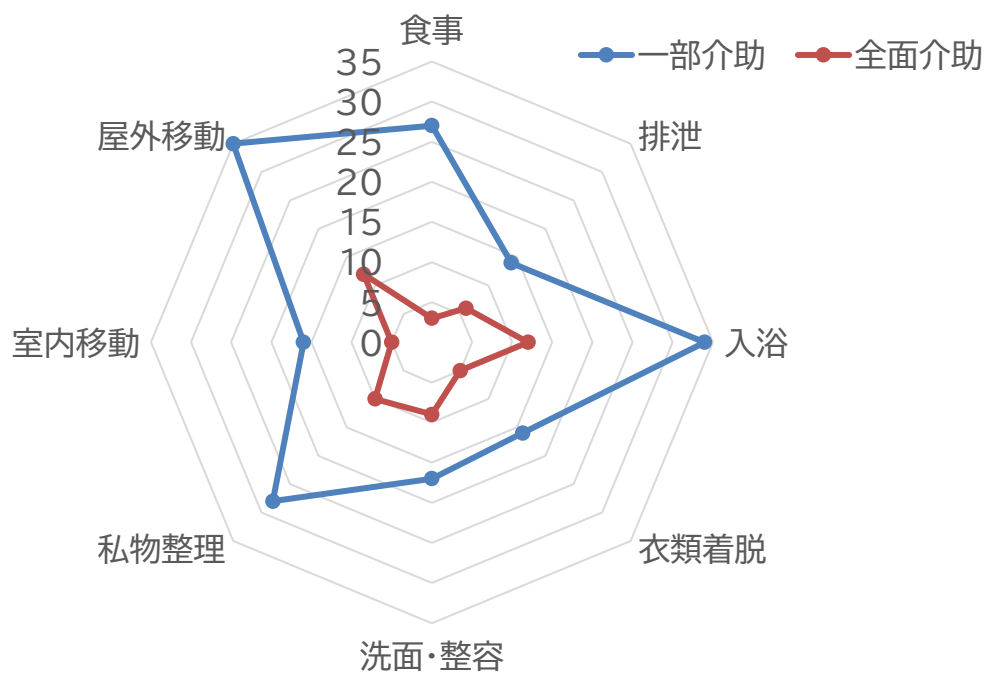
年間入院状況(病院別日数)



1.保護実績

17.ADL介助状況

項目		食事	排泄	入浴	衣類着脱	洗面整容	私物整理	室内移動	屋外移動
一部介助	男性	18	9	23	12	11	16	11	23
	女性	9	65	11	4	6	12	5	12
	計	27	14	34	16	17	28	16	35
全面介助	男性	3	4	8	4	6	7	2	7
	女性	0	2	4	1	3	3	3	5
	計	3	6	12	5	9	10	5	12



令和5年3月31日 現在

1.保護実績

18. 作業訓練状況

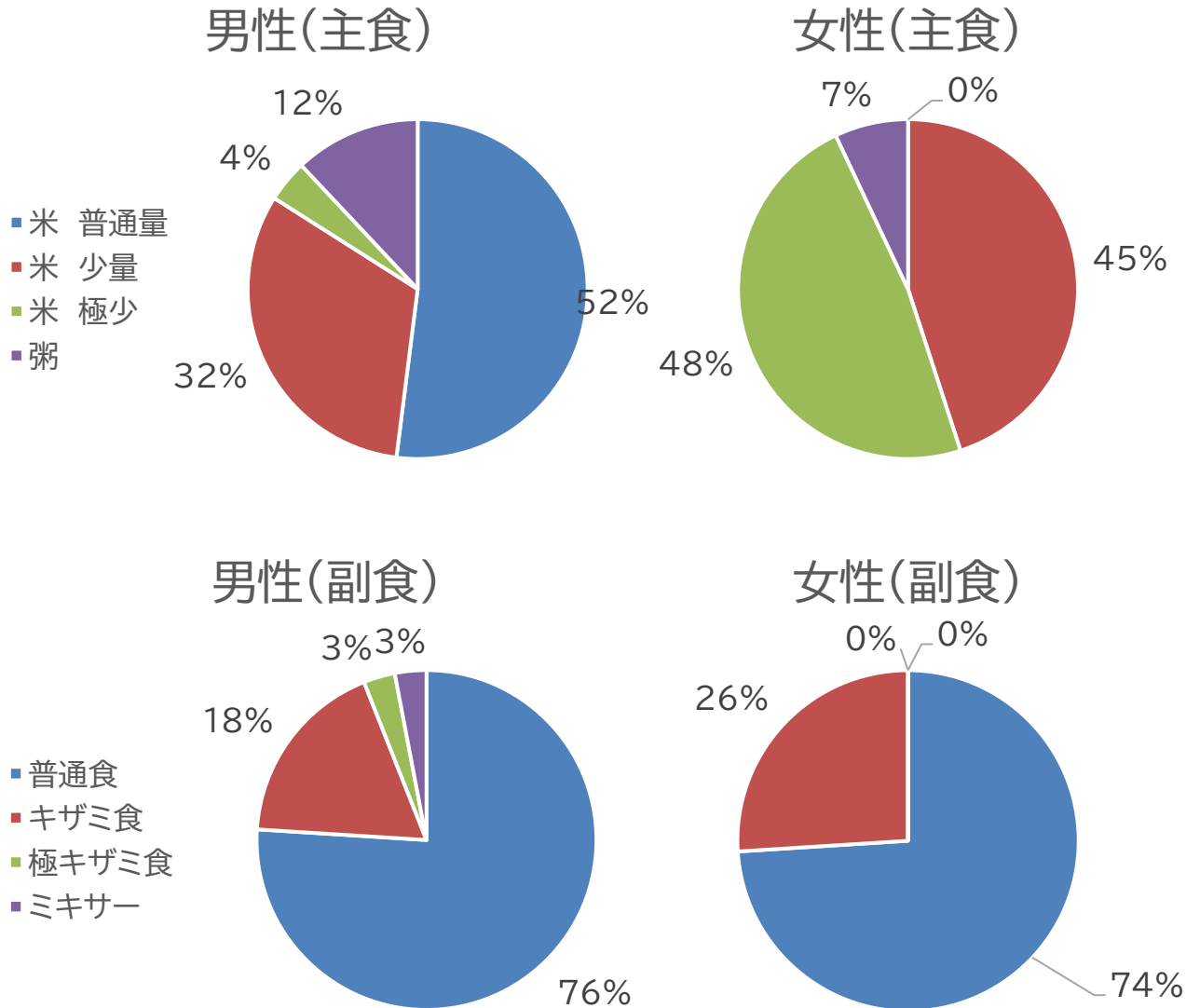
月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
作業項目															
手芸	日数	24	21	26	23	27	24	24	21	7	22	17	20	256	21.3
	延べ人員	53	54	78	62	90	90	97	91	26	79	53	55	828	69
畑、園芸	日数	2	4	8	3	9	17	4	10	3	23	24	18	125	10.4
	延べ人員	11	16	23	15	9	35	6	10	3	23	24	19	194	16.2
薪作り	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木工	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内職	日数	14	14	14	5	11	21	25	24	4	26	24	24	206	17.2
	延べ人員	97	112	75	36	74	135	154	147	36	224	220	165	1475	122.9

19. 部活動等参加状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
項目															
レクリエーション	回数	2	3	3	1	3	3	3	3	0	2	3	1	15	2.5
	延人数	17	34	29	9	28	24	25	29	0	14	23	5	141	23.5
民踊	回数	2	1	5	0	4	2	3	2	0	2	3	3	27	2.2
	延人数	21	8	54	0	42	11	24	24	0	13	11	23	222	18.5
リモート交流会	回数	1	1	1	2	1	2	0	1	0	0	0	1	10	0.8
	延人数	3	11	7	11	7	18	0	7	0	0	0	6	70	5.8

1.保護実績

20.給食実施状況

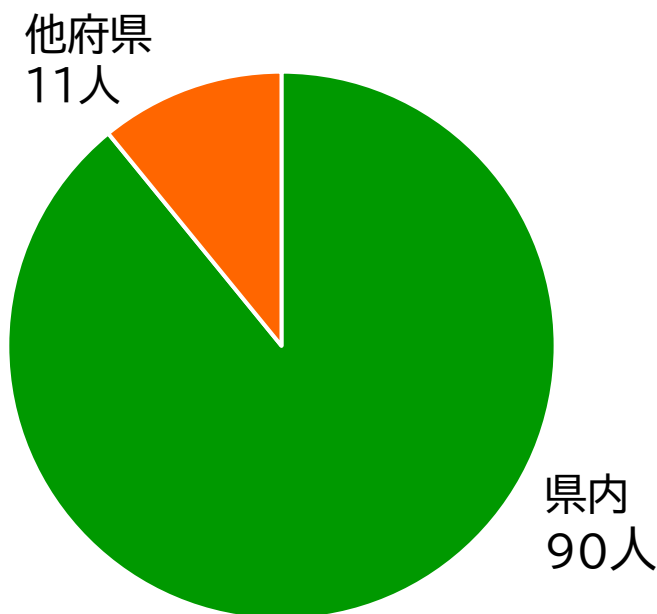


令和5年3月31日 現在

ご当地メニュー	毎月1回 全国の都道府県の特徴を盛り込んだメニューを提供
アイスパーティー	7月7日 アイスクリームを数種類の中から選んでもらい提供
嗜好調査	6月1日～14日 全利用者対象に
バイキング	3月16日 15種類以上のメニューから自分で選択し食べ放題

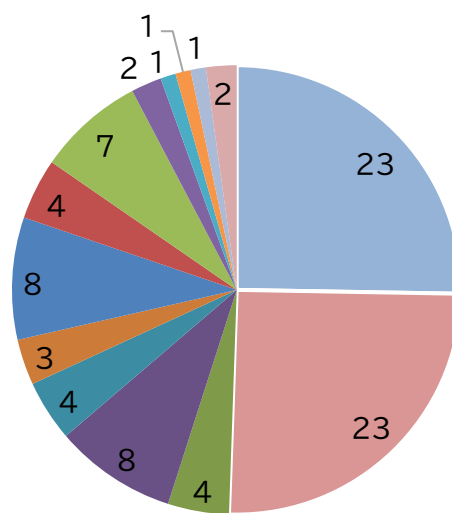
1.保護実績

21. 実施機関別状況



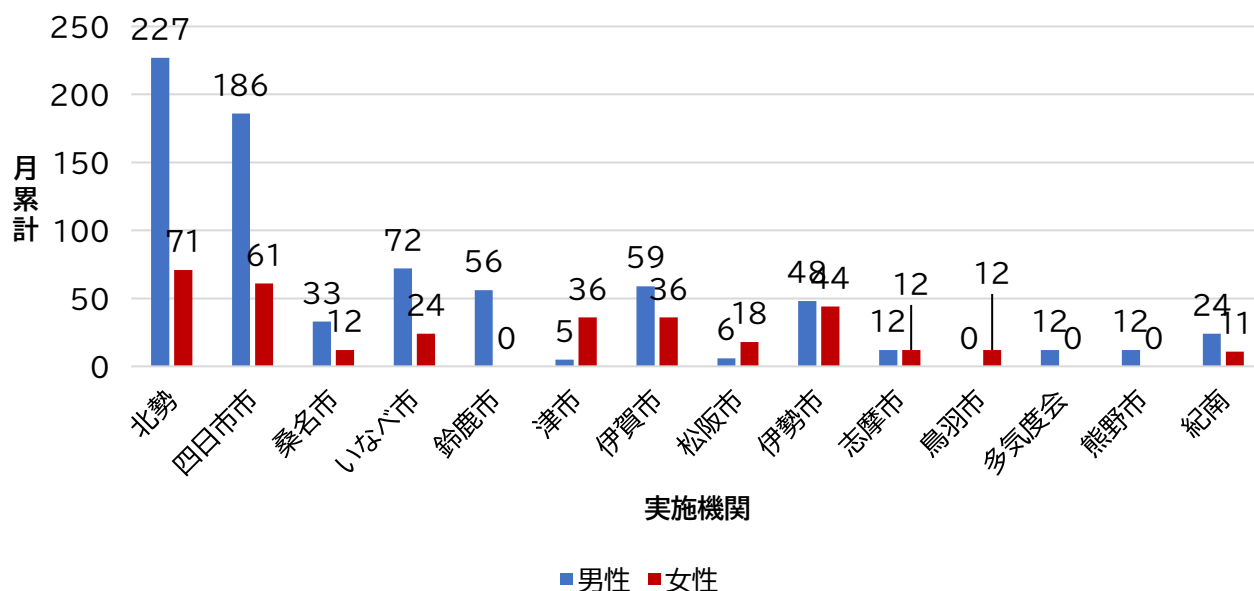
令和5年3月31日現在

県内内訳



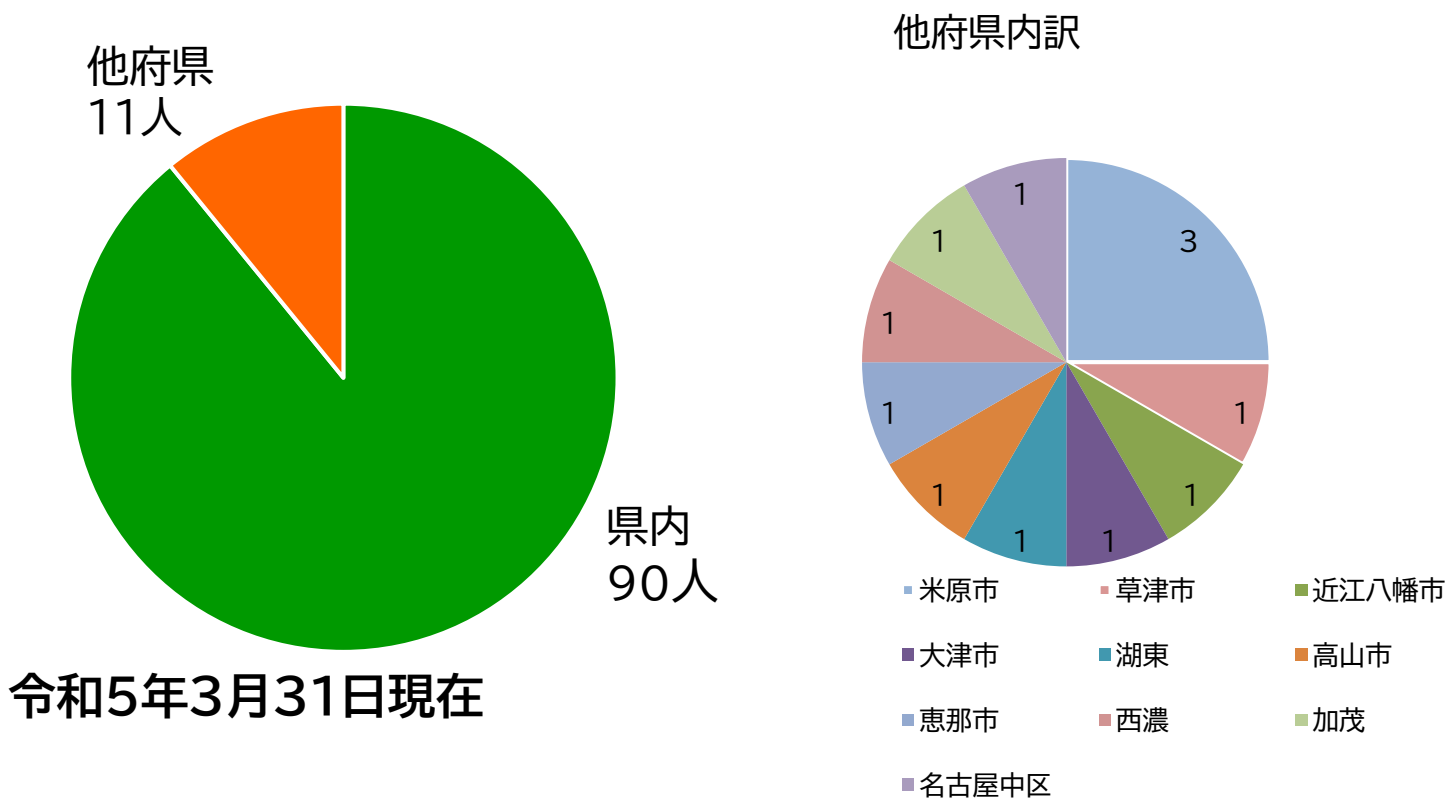
- 北勢
- 四日市市
- 桑名市
- いなべ市
- 鈴鹿市
- 津市
- 伊賀市
- 松阪市
- 伊勢市
- 志摩市
- 鳥羽市
- 多気度会
- 熊野市
- 紀南

実施機関取扱月数

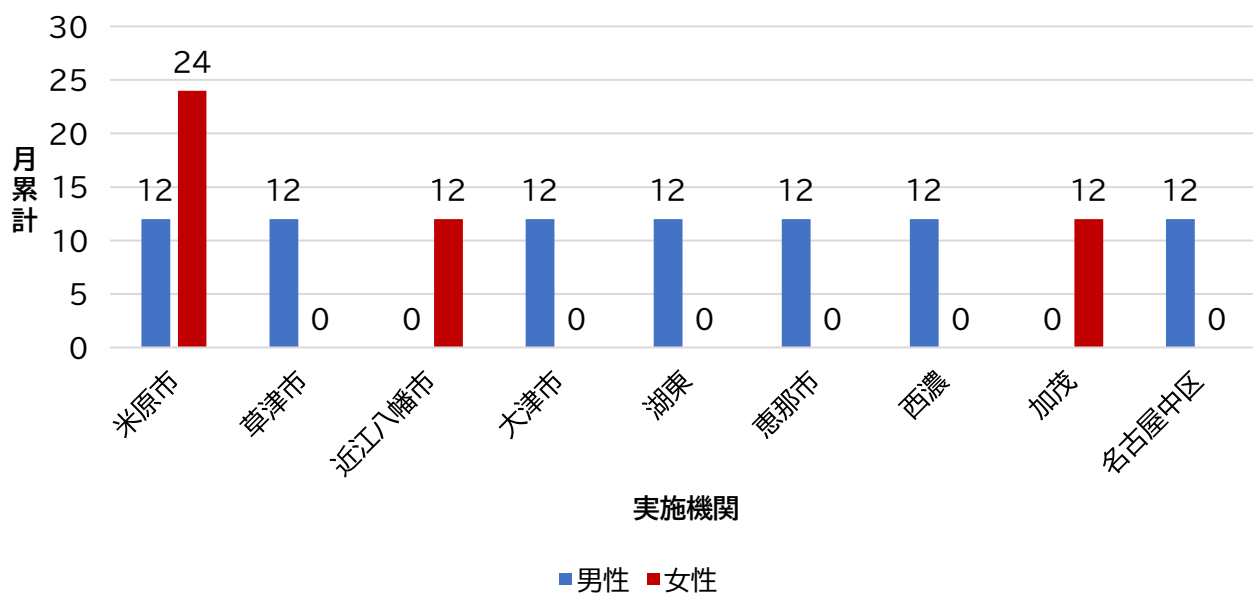


1.保護実績

21. 実施機関別状況



実施機関取扱月数



1.保護実績

22.施設見学者名簿

5月6日

障がい者支援施設 心豊苑 職員 3名

23.実習受け入れ状況

8月8日～8月31日

愛知県立大学 教育福祉学部 ソーシャルワーク実習生 1名

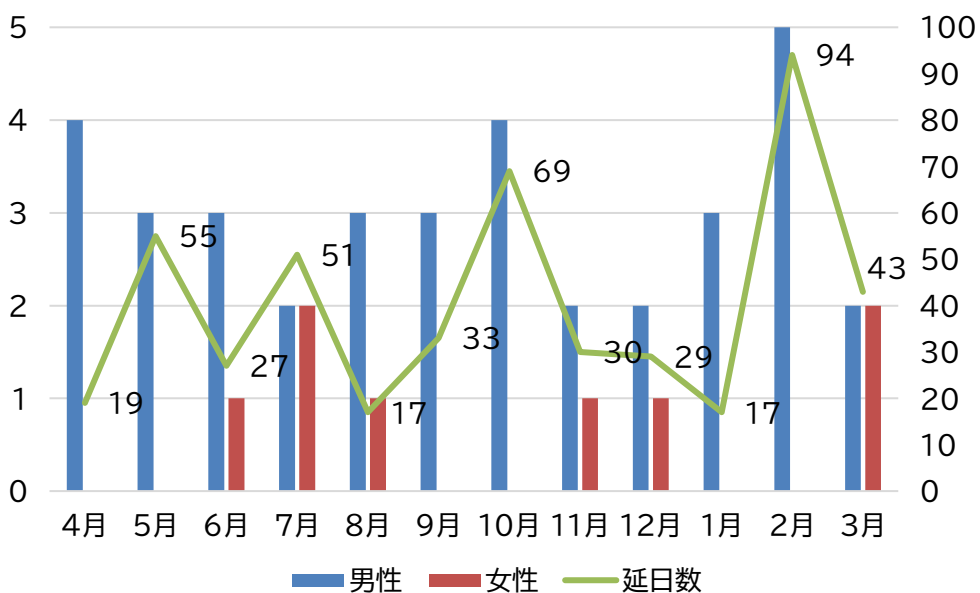
24.ボランティア

特になし。

1.保護実績

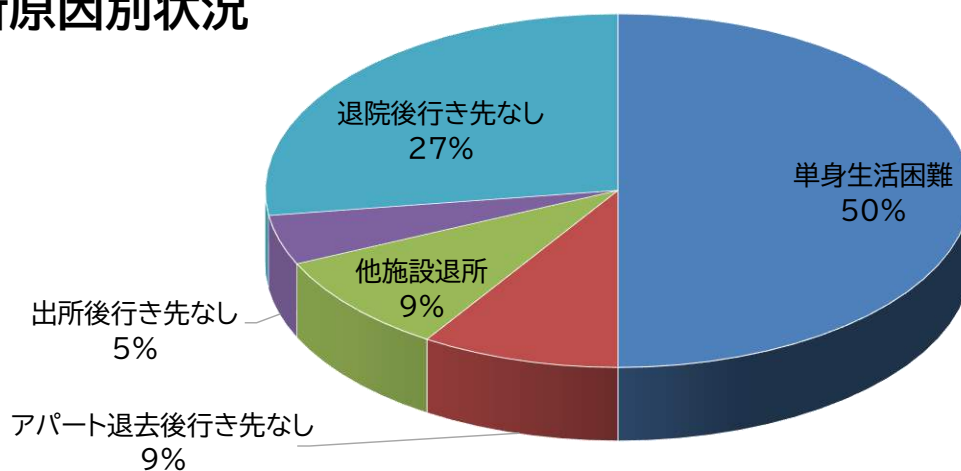
25. 一時入所 利用状況

月別利用状況



		合計	平均
人員	男性	36	3
	女性	8	0.6
	計	44	3.6
延日数	男性	172	28.6
	女性	30	5
	計	202	33.6

一時入所原因別状況



2. 定例事業, 日中活動は、計画書に基づき以下の通り行われた。

A. 誕生日会 毎月1回(4、7、8、9月は、行事と兼ねて行なった。)

4月 2日	利用者	男性	5名	女性	2名	計	7名
5月 3日	利用者	男性	7名	女性	1名	計	8名
6月 2日	利用者	男性	1名	女性	6名	計	7名
7月 7日	利用者	男性	7名	女性	2名	計	10名
8月 30日	利用者	男性	5名	女性	7名	計	13名
9月 15日	利用者	男性	4名	女性	2名	計	6名
10月 27日	利用者	男性	5名	女性	3名	計	8名
11月 2日	利用者	男性	5名	女性	0名	計	5名
12月 21日	利用者	男性	7名	女性	4名	計	11名
1月 11日	利用者	男性	5名	女性	4名	計	9名
2月 3日	利用者	男性	7名	女性	0名	計	7名
3月 17日	利用者	男性	13名	女性	3名	計	16名

B. 健康管理

a. 健康診断	利用者	あそクリニック 4/11・4/12 10/17・10/18 結核健診(胸部レントゲン) 8/2			
	職員	6/2 1/11	男性 13名 男性 14名	女性 27名 女性 27名	
b. 医師による診察 (来園)	・内科医 ・皮膚科医	月 2回 月 1回			
c. 検便(O-157、赤痢、腸チフス、パラチフス菌)					
		調理員(人)	食堂当番(人)	介護職員等(人)	結果
・毎年	4月	7	7	22	異常なし
	5月	7	7		異常なし
	6月(2回)	14	14		異常なし
	7月(2回)	14	14	25	異常なし
	8月(2回)	14	12		異常なし
	9月(2回)	14	12		異常なし
	10月	7	6	25	異常なし
	11月	7	6	4	異常なし
	12月	7	0		異常なし
	1月	7	5	31	異常なし
	2月	7	5		異常なし
	3月	7	5		異常なし
d. 衛生点検と消毒剤散布	コロナウイルス感染予防対策として、非接触型体温計を設置し、毎日の体温測定と手指消毒、体調管理をおこなった。 また定期的な換気と施設内のアルコール消毒を実施した。 2/13 レジオネラ菌水質検査(各フロア浴槽)				
e. 血圧測定	Drの指示により対象者に施行 全利用者週1回				
f. 体重測定	全利用者 月1回の月初実施				
g. 大掃除	4/24~4/30 12/24~30				
h. 内服薬処方と外用薬処置	1ヵ月平均 内服薬服用者 延 162名 外用薬処置 84名				

C. 防火と避難訓練

a. 避難訓練	5月17日	131名参加	総合防災訓練(炊き出し訓練も同時に実施)
	7月21日	124名参加	水害の避難訓練
	10月17日	35名参加	夜間緊急連絡通報訓練
	11月10日	129名参加	火災想定での避難訓練
	1月14日	125名参加	火災想定での避難訓練
	3月9日	119名参加	不審者対応避難訓練
b. 防災・避難訓練反省会	5月18日 炊き出し訓練の反省会		
c. 防災計画の整備と届出	平成31年3月20日防災計画(変更)届ける		
d. 防火対象物の自主点検	毎月1回 防火管理者が実施		
e. 保存食、救急衣料、救急薬品の整備と点検	隔月1回 救急衣料は介護長。保存食は調理長。 救急薬品は看護師が点検した。		
f. 消防用設備等の整備と点検	4月4日 委託業者が点検実施 10月11日 委託業者が点検実施		
g. 普通救命講習会	新型コロナウイルス感染症の為、開催・参加見送る。		

D. 入所者支援

a. 日常生活の充実	身辺整理、衛生、自活基礎訓練、入浴など業務内容(個人支援計画)に基づき実施。
b. 療育活動の充実	第1作業、第2作業をカリキュラムに基づき実施。
c. 部活動	レクリエーション部、民謡部カリキュラムに基づき実施。
d. フロアミーティング	毎月第1月曜日に行なっている。
e. 地域社会への参加、交流	園内行事又は、町主催の行事に参加して交流を図っているが、今年度は新型コロナウイルス感染症の為、各行事中止となり交流は行わず。
f. 園長と語ろう会	感染症対策で多数での集会を避ける為、施設内に意見箱を設置し利用者からの意見を記入してもらい対応した。 8月より感染症対策をしたうえで各フロア集会室で質疑応答・苦情対応をおこなった。
g. 施設外勤務作業	感染状況が落ち着くまで施設外への勤務は推奨しない。
h. 頭の体操(認知症予防)	毎週 火曜日 AM10:00~11:00 西1F談話室で約17名が参加し健康体操やパズルを行った。
i. 言語体操教室	毎週 木 AM10:00~11:00 西1F談話室で約5名が参加し発声練習や体操を行った。

E. 会議

*今年度の会議は、新型コロナウイルスの感染対策を行った上で、実施いたしました。

a. 調整会議	毎月1回	施設長、事務長、介護長、指導員、調理長、看護師 各フロア主任
	内容	月間予定の検討及び各部署問題事項の検討
b. ケース検討会議	毎月1回	施設長、介護長、指導員、各フロア主任、介護員 栄養士、看護師
	内容	利用者支援の問題、支援目標及び支援計画の検討
c. 作業会議	毎月1回	施設長、各作業担当責任者
	内容	各作業担当者による作業状況報告及び問題事項の検討
d. 給食会議	毎月1回	施設長、調理長、調理員、栄養士、介護長、指導員 看護師、介護員、利用者代表
	内容	食事に関する計画及び問題事項の検討
e. 園内研修会	開催時	施設長、事務長、介護長、指導員、看護師、各職員
	内容	テーマ別研修
f. 打ち合わせ会	毎日 朝礼後	施設長、事務長、介護長、指導員、看護師、調理員 各フロア主任、介護員、通所員
	内容	利用者支援状況報告及び問題事項等の検討
g. 事故・ヒヤリハット会議	毎月1回	施設長、事務長、介護長、指導員、調理長、看護師 各フロア主任
	内容	事故報告を基に危険行為・問題事項の検討
h. 感染症対策会議	半期2回	施設長、事務長、介護長、指導員、看護師、調理長 感染症発生時対応職員
	内容	新型コロナウイルス感染症の施設内感染予防と、感染発生時の対応策 について検討
i. サービス向上委員会	年1回	施設長、事務長、介護長、指導員、看護師
	内容	8/1実施のチェックリスト結果について検討

3. 年中行事

*今年度の行事は一部中止しました。また下記については新型コロナウイルスの感染対策を行った上で、実施いたしました。

4月 2日	お花見会	お花見と写真撮影。間食を食べるとともに部活発表をおこなう。
5月 18日	ハイキング	園庭にてレクリエーション、園外に散歩を分かれておこなう。
5月 24～26日	施設内売店	感染症予防で外出禁止の為、施設内で売店を企画し買い物を楽しんでいただく。
6月 28日	ゲーム会	ミニゲームを施設内に数ヶ所用意し、分かれて参加。
7月 7日	七夕 アイスパーティー	食堂の舞台にネットを利用して飾りつけをする。 各フロアに調理職員がアイスを配りに行きパーティーをおこなう。
8月 30日	夏祭り	施設内にてミニゲーム、屋台をおこなう。
9月 15日	敬老会	65歳以上を迎える利用者71名に記念品を渡しお祝いをする。
10月 27日	秋祭り	施設内にてミニゲーム、屋台、バザーなどの催しをおこなう。
11月 24日	球技大会	食堂にて卓球、風船卓球がおこなわれ、トーナメント大会をおこなう。
12月 21日	年末会	新型コロナウイルス感染症の罹患者が出た為、集まったのイベントはおこなわずフロアにて食事のみ提供する。
1月 11日	新年会	食堂にて飲食と催しをおこなう。
2月 3日	節分	館内放送にて年男、年女12名を祝い、各フロアにて豆まきをおこなう。
3月 3日	ひな祭り	各フロアでクイズ大会をおこない、その後間食を提供する。
3月 16日	バイキング	食堂にて15種類以上のメニューを「食べ放題」として提供する。

4. 施設整備

A. 園内整備

4月5日	発電機交換(バッテリー)
4月12日～6月7日	下水道切り替え工事
5月～7月	園庭樹木の剪定・伐採
7月11日～8月10日	東館1階トイレ工事
11月28日、29日	西館室外機 省エネレトロフィット作業

B. 消防設備機器

4月4日	防火設備点検(業者)
4月25日	食堂放送室熱感知器交換工事
10月11日	防火設備点検(業者)

5. その他

1)	月間計画, 支援目標の設定と記録	調整会議, ケース検討会議で検討
2)	障がい状況の把握, ケース記録の充実, きめ細かい対応	打ち合せ会, ケース検討会議で検討
3)	研修会及び会議への参加は、新型コロナウイルス感染症対策をしたうえで実施。	
4)	機関紙「陽心の友」毎月1回月平均32部発行している。	
5)	入所者の受け入れとその対応について、検討を行なうと共に、110名定員における対応と運営についても検討している。	
6)	四日市市「じばさん」、「四日市総合会館」、「道の駅菰野」に手芸作品の出品をしている。	

園内階層別研修

*今年度の研修については新型コロナウイルスの感染対策を行った上で、実施いたしました。

月	日		内容	参加人数
6	16	新任研修	利用者支援の基本 ・救護施設について ・傾聴スキルを高める方法	6名
1	19	主任研修	施設の事業方針について ・施設運営方針の確認と理解 ・施設の現状と情報共有	5名
3		中堅職員研修	介護記録の書き方 ・記録の目的と書き方のポイント ・動画視聴後、例題に回答し提出	12名

施設内研修

*今年度の研修については新型コロナウイルスの感染対策を行った上で、実施いたしました。

月	日	内容	発表者職種
4	2	令和4年度 施設事業方針について SDGsの取り組み、感染症対策	施設長
6	2	リスクマネジメント研修 ・誤嚥・窒息について 食事中心むせが起こった時の対処法について、ロールプレイによる確認 AEDの使い方の再確認	主任指導員
6	2	人権啓発研修 ・就業規則のハラスメント防止規定についての周知 ・職場における各種ハラスメントについての具体例と認識の必要性について 育児介護休業等に関する規程変更について ・育児・介護休業、産後パパ育休の説明と周知	事務長
7	5	血栓症の発症原因とその治療薬 三重県立看護大学地域交流センター 出前講座 近年の高齢化に伴い急増している種々の血栓性疾患について、個々の発症原因 それぞれの治療薬や日常的予防方法について学ぶ(オンラインによるリモート講義)	外部講師 林 辰也氏 (三重県立 看護大学教授)
8	1	サービス向上チェックリストの実施 ・後日回答集計結果を報告・周知する	サービス向上委員会

施設内研修

月	日	内容	発表者職種
8	19～28	感染防止研修(少人数で数回に分けて実施) 感染者介助時の装備と手順について ・防護服等の装備の装着方法と取り外しの手順を確認、体験する ・汚染物の消毒・除菌、廃棄処理の方法を確認する	看護師
11	2	県社協自主企画研修「福祉現場のための感染症対策」参加報告	介護職員
11	2	メンタルヘルス研修 体調と感情のコントロールについて ・感情のコントロールが難しい場面、脳腸相関を知る。 ・腸活習慣についての動画視聴	研修係
3		人権擁護・虐待防止研修 県社協自主企画研修「身体拘束せずに事故を防ぐ方法」を受講後、記録を提出	オンライン研修
3		医療安全研修(少人数で複数回に分けて実施) ・誤薬リスクの回避について ・服薬介助時のロールプレイ(良い例・悪い例)	看護師

施設外研修

*今年度の研修は一部中止しました。また下記については新型コロナウイルスの感染対策を行った上で、実施いたしました。

月	日	主催	内容	場所	参加人数
4	28	三重県	令和4年度社会福祉法人運営研修会 (動画配信)	施設内	2名
5	19	近畿救護施設協議会	精神障がい者支援実践講座(オンライン)	施設内	2名
	25	三重県社会福祉事業 職員共済会	退職手当共済制度初任者等実務研修会 (オンライン)	施設内	1名
	26	三重県社会福祉協議会	業務別研修「地域における相談支援の 質の向上に向けて」(オンライン)	施設内	1名
6	9	三重県社会福祉協議会	業種別研修「介護現場の次世代リーダー 養成研修」(オンライン)	施設内	3名
	24	三重県社会福祉協議会	課題別専門研修「アサーティブ コミュニケーション」(オンライン)	施設内	1名
7	20	近畿救護施設協議会	令和4年度近畿救護施設研究協議会 (オンライン)	施設内	3名

施設外研修

月	日	主催	内容	場所	参加人数
8	4・5	三重県社会福祉協議会	キャリアパス研修「チームリーダーコース」	津市	1名
	4	三重労働局	人事労務担当者実務研修「職場におけるハラスメント対策」(オンライン)	施設内	1名
	24	三重県身体障がい者施設協議会	コミュニケーション改善研修(オンライン)	施設内	2名
	26	三重県社会福祉協議会	自主企画研修「コロナ禍でのレクリエーション」(オンライン)	施設内	2名
9	1	三重県社会福祉協議会	三重県広域受援計画介護職員等調整本部員 総合図上訓練(オンライン)	菰野町	1名
	3	菰野町社会福祉協議会	第34回菰野町社会福祉大会	菰野町	2名
	8	近畿救護施設協議会	地域生活移行支援研修会(オンライン)	施設内	3名
	8	菰野町消防署	令和4年度救急講演会「感染症について」	菰野町	2名
	29	三重県社会福祉協議会	自主企画研修「福祉現場のための感染症対策」(オンライン)	施設内	1名
	29・30	全国救護施設協議会	第44回全国救護施設研究協議大会	大津市	4名
10	13・14	三重県社会福祉協議会	キャリアパス研修「中堅職員コース」	津市	1名
	21	三重県経営協	会計実務者養成講座「社会福祉法人会計の基礎講座」(オンライン)	施設内	1名
	24	三重県社会福祉協議会	自主企画研修「福祉職員のためのこころの強化書」(オンライン)	施設内	1名
11	4	近畿救護施設協議会	個別支援計画研修会講義動画撮影	施設内	9名
	10	三重県社会福祉協議会	自主企画研修「ファシリテーション入門」(オンライン)	施設内	2名
	21	三重県社会福祉協議会	自主企画研修「観察力と気づきの大切さ」(オンライン)	施設内	1名
	24	三重県経営協	労務管理講座「働きやすい職場づくり」(オンライン)	施設内	1名
12	16	三重県社会福祉協議会	自主企画研修「医学的観点からみる観察力研修」(オンライン)	施設内	3名

施設外研修

月	日	主催	内容	場所	参加人数
2	2	三重県社会福祉協議会	三重県災害派遣チーム資質向上研修 (オンライン)	施設内	2名
	2	近畿救護施設協議会	人権擁護・虐待防止研修会 (オンライン)	施設内	2名
	13	全国救護施設協議会	救護施設福祉サービス研修会 (オンライン)	施設内	1名
	17	三重県福祉職員共済会	退職手当共済実務研修会	津市	1名
	24	鈴鹿医療科学大学	社会福祉実習教育研究大会 (オンライン)	施設内	1名
	25	桑名保健所	給食施設従事者オンライン研修会 (オンライン)	施設内	2名
3	13	三重県社会福祉協議会	三重県災害福祉支援ネットワーク協議会 (オンライン)	施設内	1名
	17	近畿救護施設協議会	総会	大阪府	1名
	22	三重県身障福祉施設協議会	総会(オンライン)	施設内	1名



救護施設 菰野陽気園

令和4年度 事業報告書

救護施設 菰野千草園





状況及び方針

令和4年度事業計画に基づき、以降のように実施した。

また、新型コロナウイルスの流行期には、施設利用者様の安全を最優先として情勢を勘案の上、感染防止策として事業内容を一部中止あるいは変更して実施した。

A	施設内の年中行事を通じ、利用者の日常生活における余暇の充実を行った。
B	業務の専門性を向上するため、施設内の研修へ参加した。また、一部web研修を取り入れた。
C	定期的に防災訓練を実施し、各種災害を想定した準備を行った。発生した事故等については報告書に基づき検討と検証のうえ、安全管理の対策に努めた。
D	利用者の希望に沿った個別支援計画を本人とともに立案し、目標と支援方法を設定することにより、一人ひとりの自己実現を目指した。
E	地域生活への移行を目指した社会適応訓練を行い、それぞれの課題に応じた学習訓練プログラムを作成し実施した。
F	施設内では複数の作業を提供し、利用者が喜びとやりがいを感じてもらえるような支援を行い、個々の意欲や能力の向上を目指した。
G	「菰野町社会福祉法人連絡協議会」に参画し、相談窓口を設置。地域貢献の推進を目的として、地域のあらゆる相談に積極的に関わった。
H	新型コロナウイルス感染症に関して、様々な対策を講じて感染拡大防止に努めた。

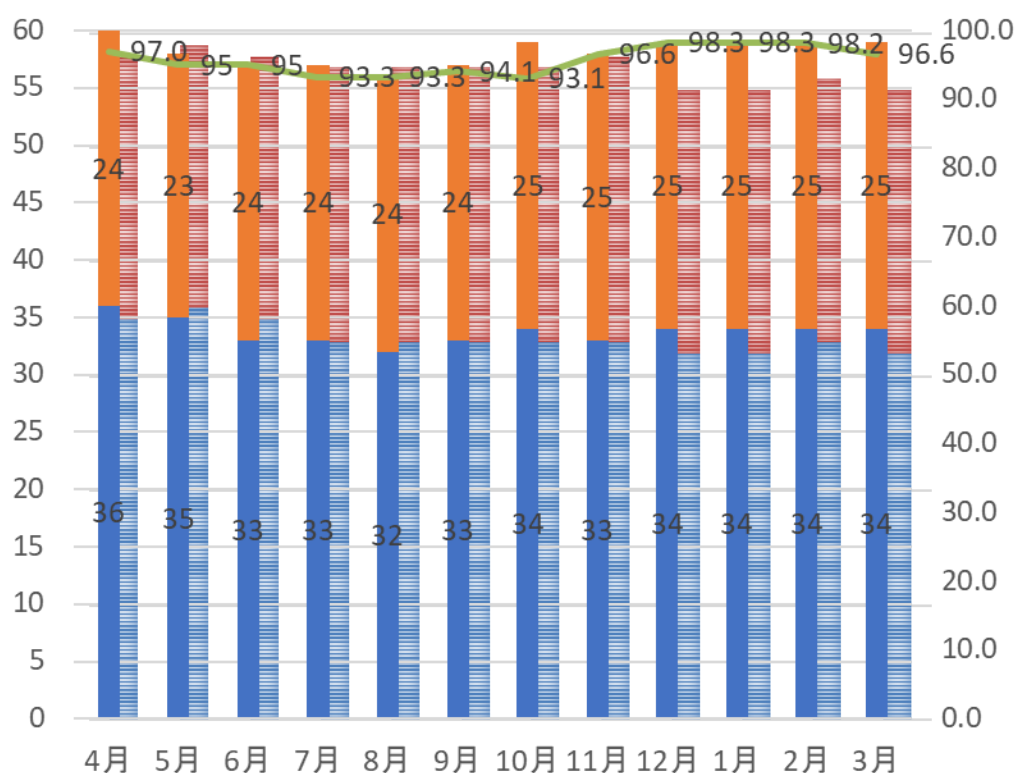
入所状況

1 保護実績

1.入退所状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初人員	男	36	35	33	33	32	33	34	33	34	34	34	34
	女	24	23	24	24	24	24	25	25	25	25	25	25
	計	60	58	57	57	56	57	59	58	59	59	59	59
入所人員	男	1	1	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0
	女	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	計	1	1	1	0	0	1	3	0	1	0	0	0
退所人員	男	2	2	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0
	女	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3	2	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0

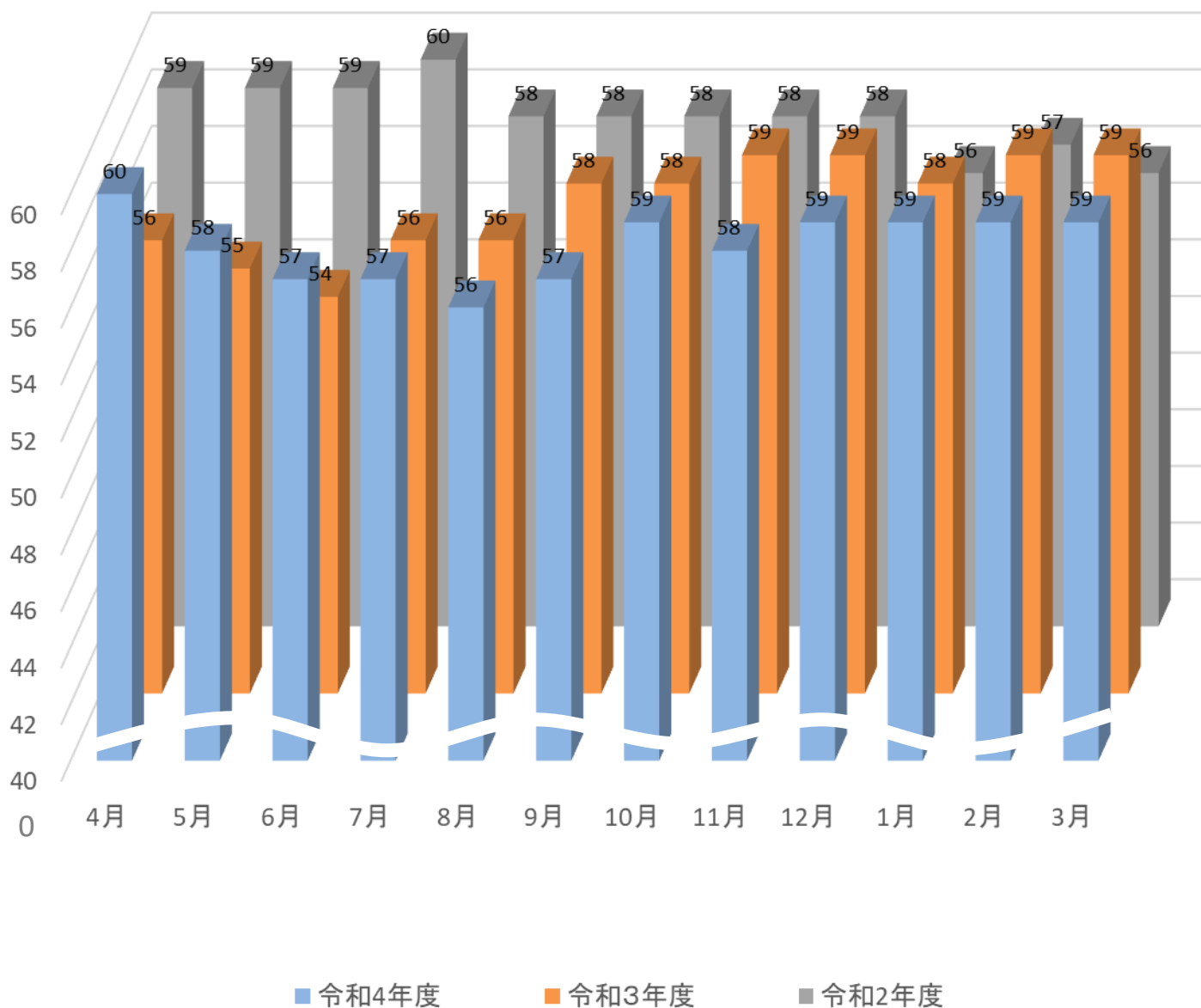
月別入退所推移



入所状況

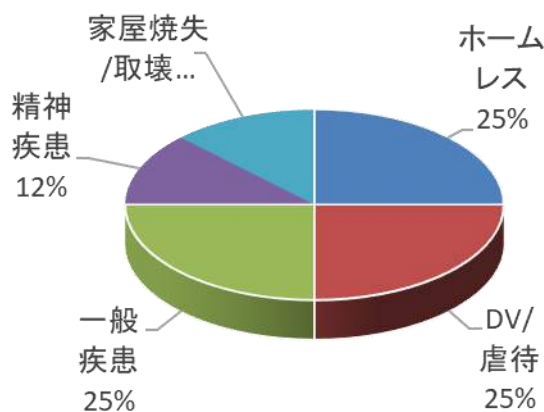
1 保護実績

年度別入所状況(月初)



2.入所原因別状況

入所理由	精神疾患	一般疾病	単身生活不能	犯罪	失業	住居	ホーム	DV	計
						焼失 住居 取壊	レス	・虐待	
男	1	1	0	0	0	1	2	1	6
女	0	1	0	0	0	0	0	1	2
計	1	2	0	0	0	1	2	2	8

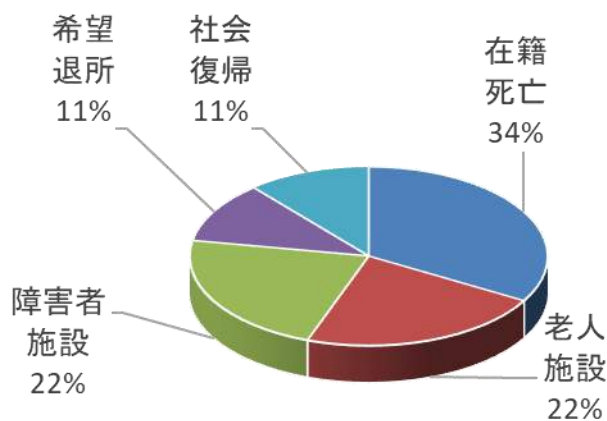


月日	氏名	性別	年齢	委託福祉事務所
4月1日	H・M	男性	68	四日市市福祉事務所
5月1日	K・K	男性	70	四日市市福祉事務所
6月1日	U・M	女性	70	四日市市福祉事務所
9月1日	M・K	男性	61	鈴鹿市福祉事務所
10月1日	H・K	男性	53	志摩市福祉事務所
10月1日	S・T	男性	61	四日市市福祉事務所
10月1日	O・M	女性	50	伊賀市福祉事務所
12月1日	O・M	男性	61	いなべ市福祉事務所

※プライバシー保護の為、氏名はイニシャルとさせていただきます。

3. 退所原因別状況

理由	精神科入院	措置変更		社会復帰	希望退所	無断退所	死亡		帰郷帰宅	その他	計
		一般病院入院	老人				その他	園内			
男	0	0	2	1	1	1	0	0	3	0	8
女	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
計	0	0	2	2	1	1	0	0	3	0	9

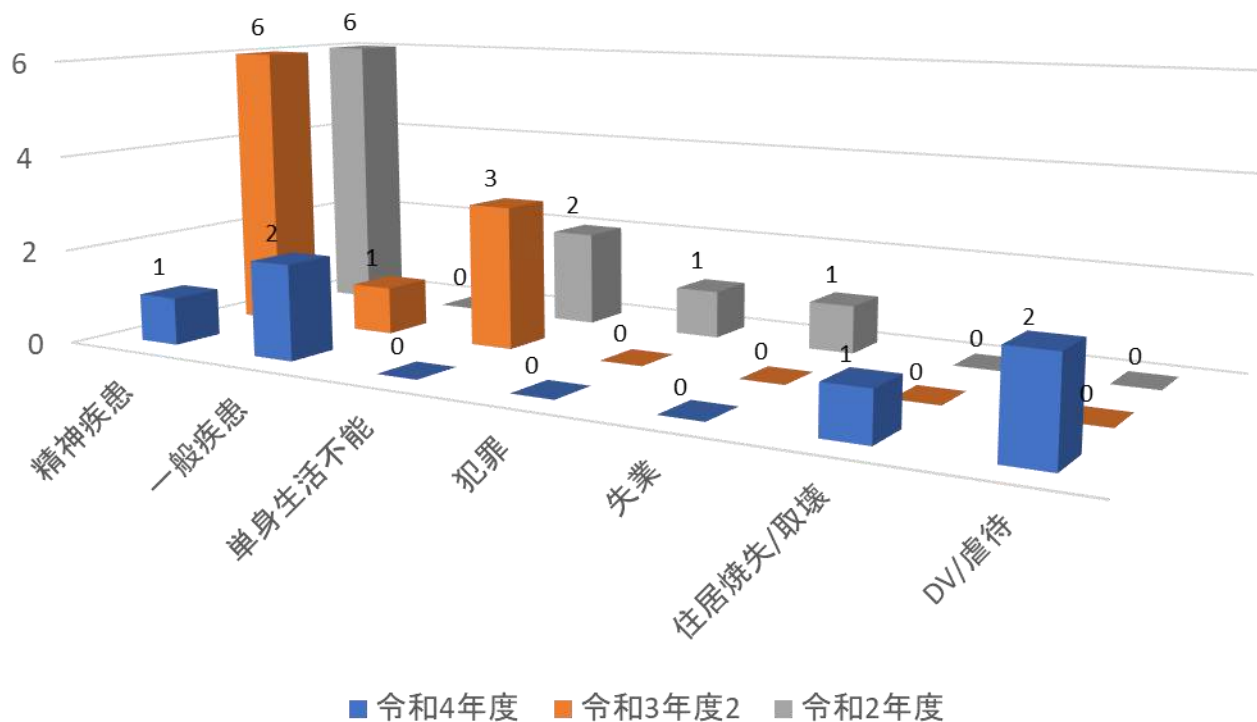


退所者内訳

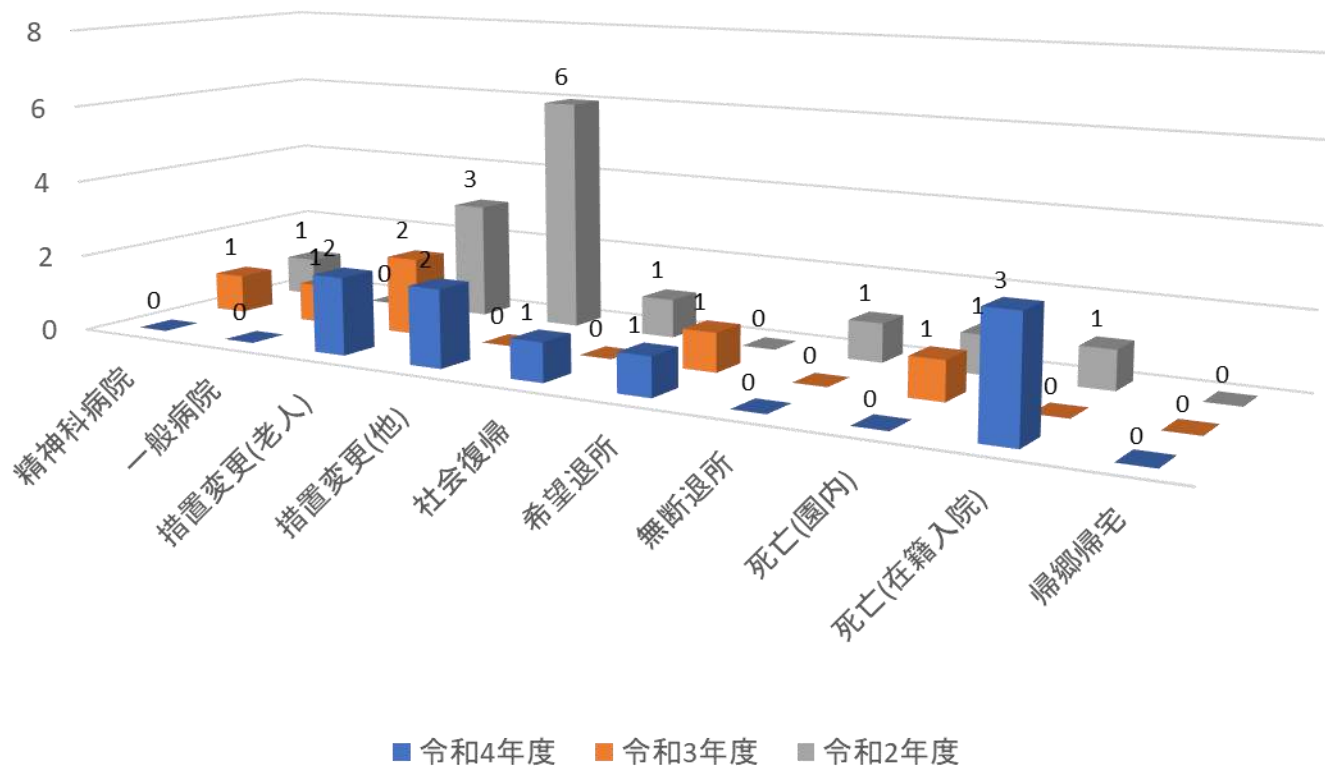
月日	氏名	性別	年齢	委託福祉事務所	退所理由
4月11日	N・Y	女性	46	四日市市福祉事務所	障害者GHへ措置変更
4月13日	Y・K	男性	67	亀山市福祉事務所	有料老人ホームへ措置変更
4月13日	N・D	男性	51	四日市市福祉事務所	自立退所
5月9日	N・E	男性	50	四日市市福祉事務所	障害者GHへ措置変更
5月22日	H・M	男性	68	四日市市福祉事務所	希望退所
7月11日	N・H	男性	80	四日市市福祉事務所	サービス付き高齢者向け住宅へ措置変更
9月14日	M・I	男性	63	四日市市福祉事務所	病院にて死亡退所
10月22日	F・M	男性	63	鈴鹿市福祉事務所	病院にて死亡退所
2月26日	S・M	男性	85	四日市市福祉事務所	病院にて死亡退所

※プライバシー保護の為、氏名はイニシャルとさせていただきます。

入所原因別状況推移

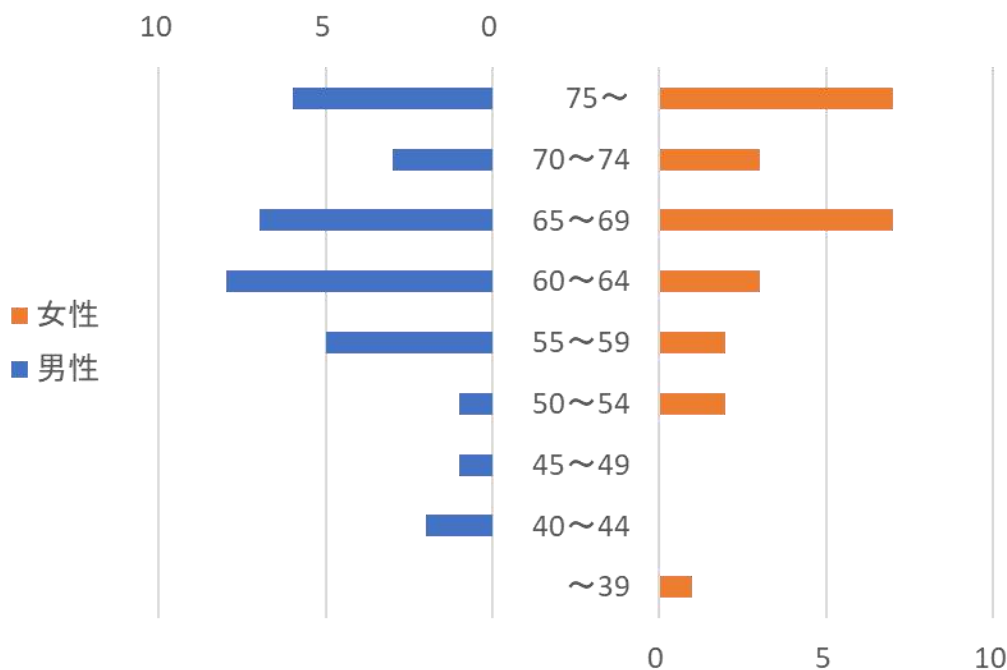


退所原因別状況推移



4. 年齢別性別状況

年齢別構成図

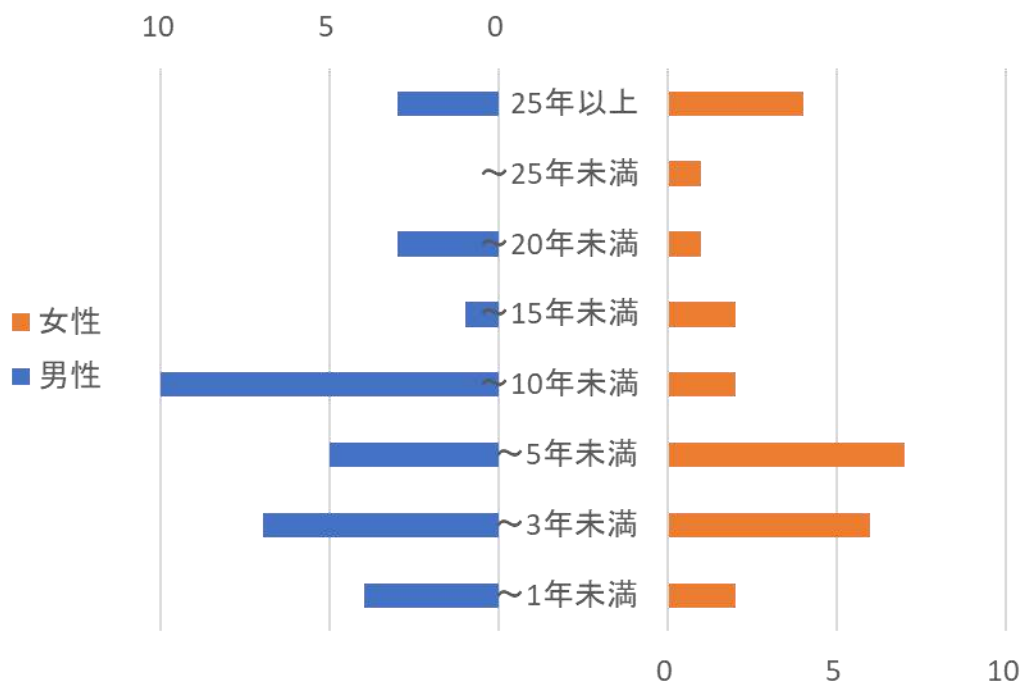


	男	女	全体平均
平均年齢	65歳	68歳	66.4歳

最高	最低
92歳	25歳

5. 在所機関入所者状況

在園年数別構成図

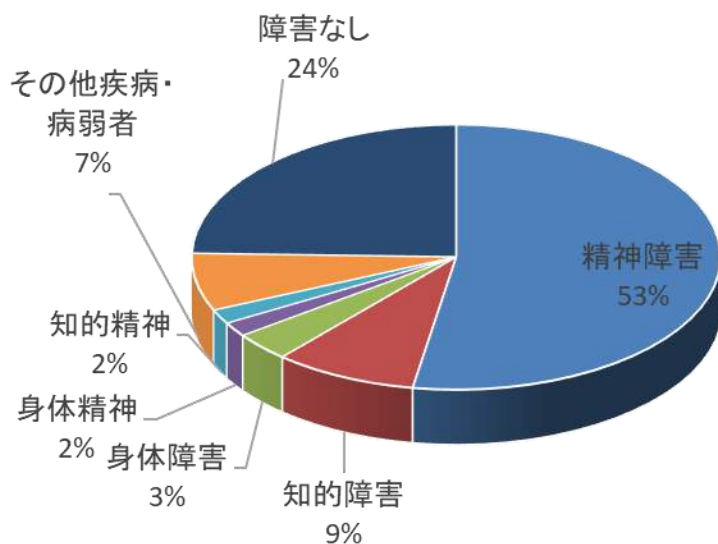


	男	女	全体
平均年数	8年2ヶ月	9年11ヶ月	8年11ヶ月

最高男性	最高女性
39年5ヶ月	37年1ヶ月

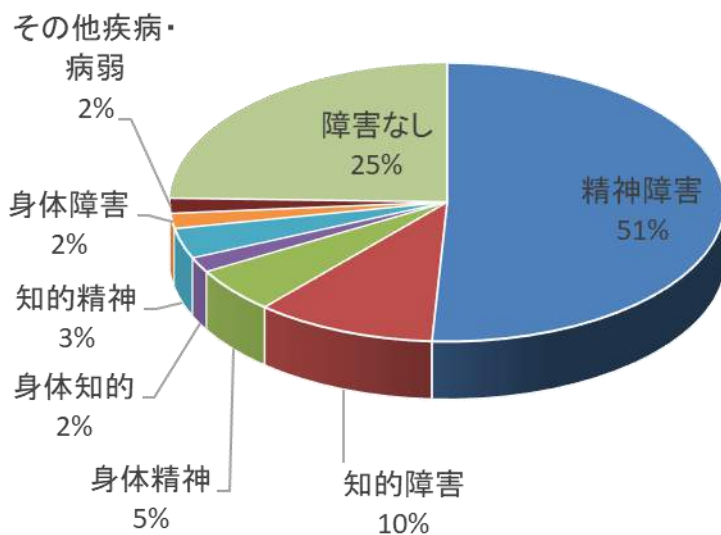
6. 障害別状況（手帳取得者）

	身体障害	知的障害	精神障害	身体+知的	身体+精神	知的+精神	身体+知的+精神	その他疾病・病弱者	障害なし
男性	1	4	17	0	1	0	0	3	6
女性	1	1	13	0	0	1	0	1	8
計	2	5	30	0	1	1	0	4	14



7. 障害別状況（手帳の有無を問わない）

	身体障害	知的障害	精神障害	身体+知的	身体+精神	知的+精神	身体+知的+精神	その他疾病・病弱者	障害なし
男性	1	4	19	0	1	1	0	0	6
女性	0	2	10	1	2	1	0	1	8
計	1	6	29	1	3	2	0	1	14



8. 知的障害別状況

	最 重 度	重 度	中 度	軽 度	不 明
男性	0	1	2	1	0
女性	0	0	2	2	0
計	0	1	4	3	0

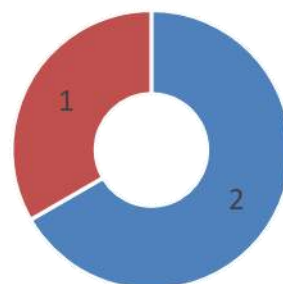
8人中(人)



9. 身体障害者手帳取得状況

	肢体不自由			視力障害			聴力障害			左記以外の障害		
	1級	2級	その他	1級	2級	その他	1級	2級	その他	1級	2級	その他
男性	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
女性	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1

3人中(人)

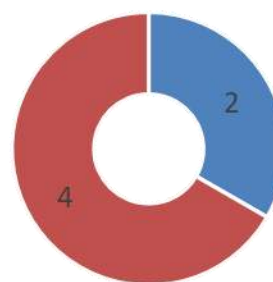


■ 肢体不自由 ■ その他の障害

10. 療育手帳取得状況

	療育手帳A	療育手帳B
男性	2	2
女性	0	2
計	2	4

6人中(人)

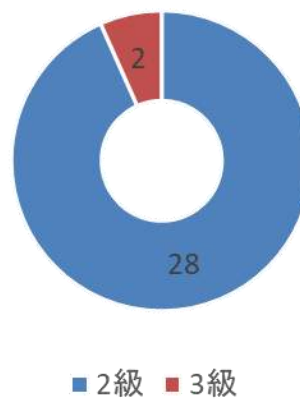


■ 療育A ■ 療育B

11. 精神障害者保健福祉手帳取得状況

30人中(人)

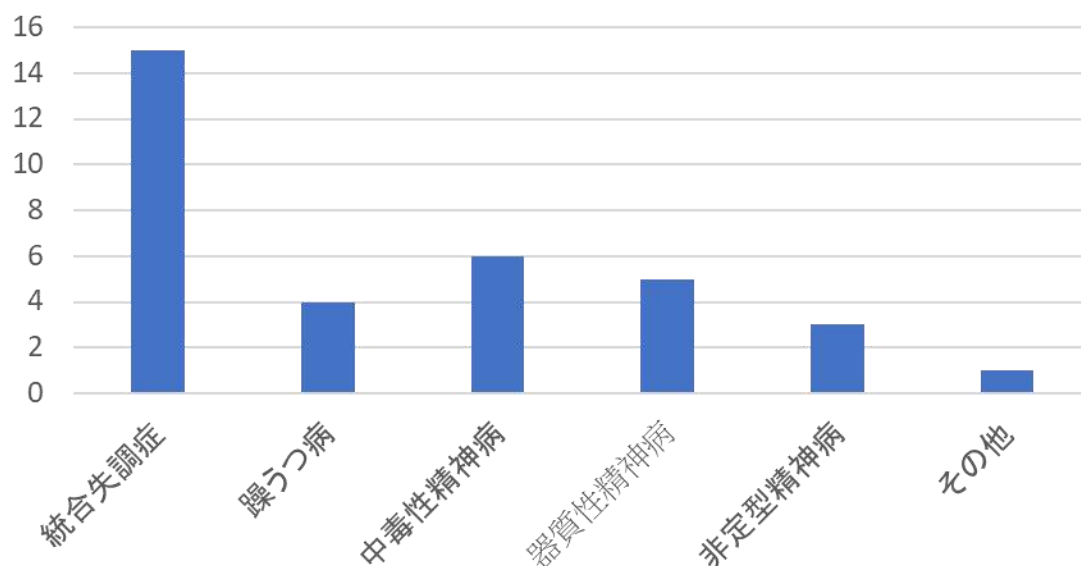
	1級	2級	3級
男性	0	17	1
女性	0	11	1
計	0	28	2



12. 精神障害別状況

	統合失調症	躁うつ病	てんかん	中毒性精神病	器質型精神病	否定性精神病	左記以外精神疾患
男性	7	3	0	5	4	2	0
女性	8	1	0	1	1	1	1
計	15	4	0	6	5	3	1

34人中(人)

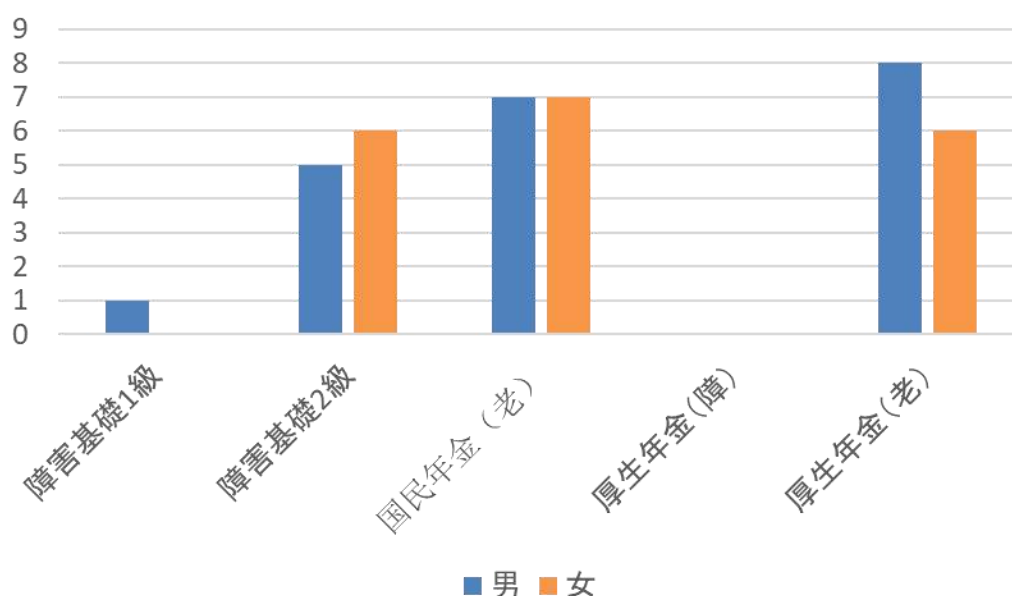




13.各種年金受給状況

	障がい	障がい	国民	厚生	厚生	厚生	心身障が	他	合計
	基礎	基礎	年金	年金	年金	い者扶養	共済年金		
	1級	2級	(老齢)	(障がい)	(老齢)	(遺族)			
男性	1	4	6	0	8	0	0	0	19
女性	0	6	8	0	6	0	0	0	20
計	1	10	14	0	14	0	0	0	39

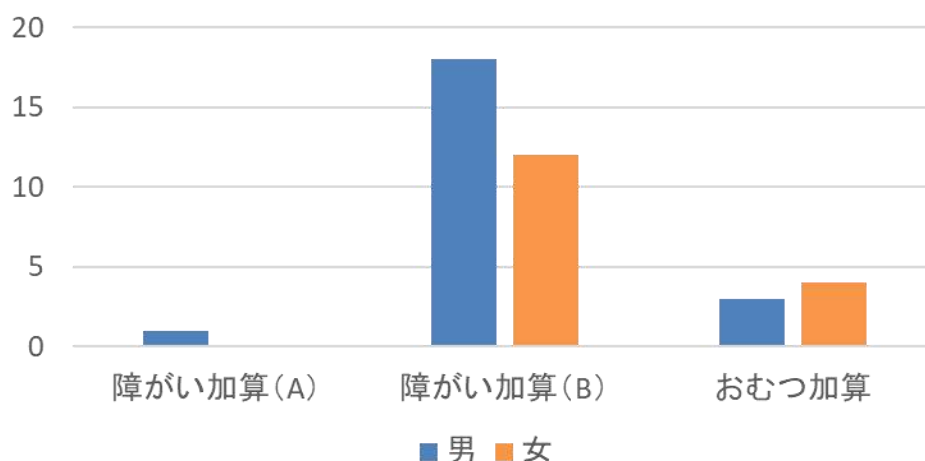
各種年金受給状況



14.加算金受給状況

	障がい加算(A)	障がい加算(B)	おむつ代加算	合計
男性	1	17	2	20
女性	0	11	4	15
計	1	28	6	35

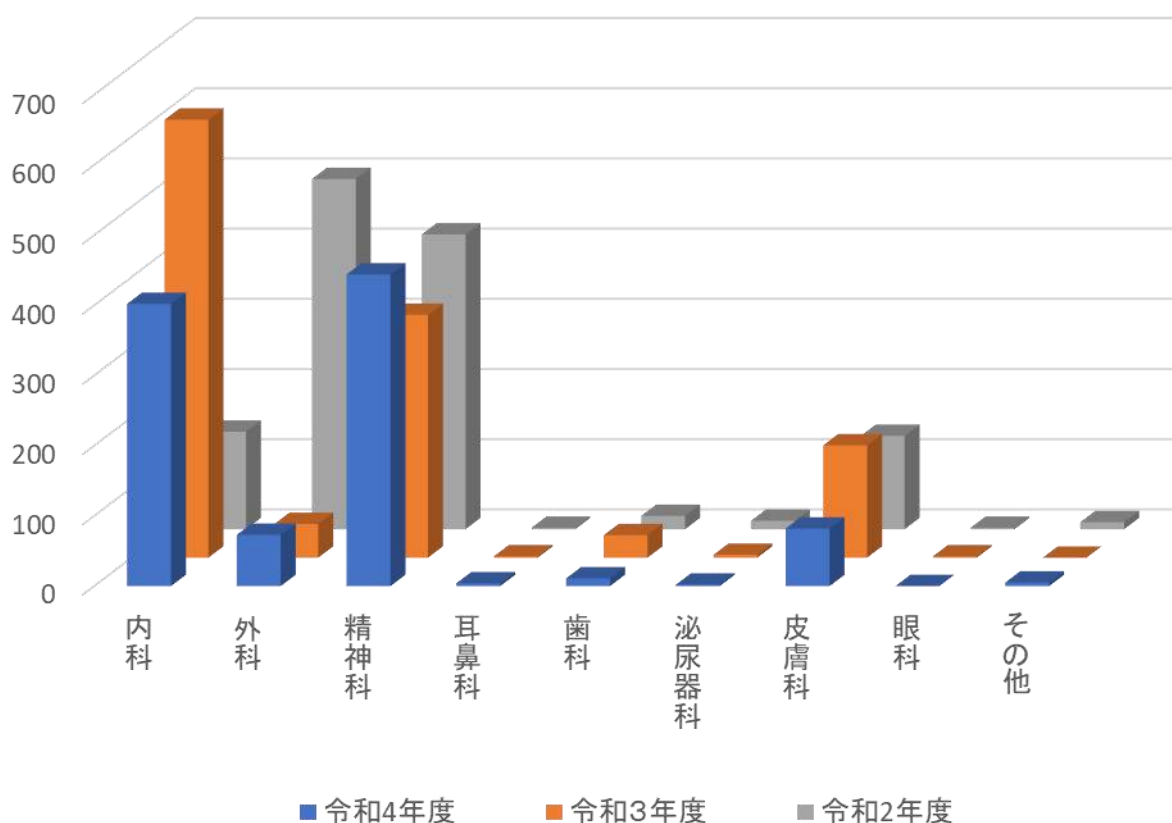
加算金受給状況



15. 在園者疾患状況(年間医療扶助適用分)

	内科				外科				精神科	耳鼻科	歯科	泌尿器科	皮膚科		放射線科	救急外来
	内科通院	内科来診	内科投薬	脳神経内科	外科	整形外科	脳神経外科	乳腺外科					皮膚科往診	皮膚科投薬		
実人	33	117	348	2	11	28	9	6	386	4	5	2	55	80	1	4
日数	46	124	402	2	11	38	18	6	444	4	11	2	56	82	1	4

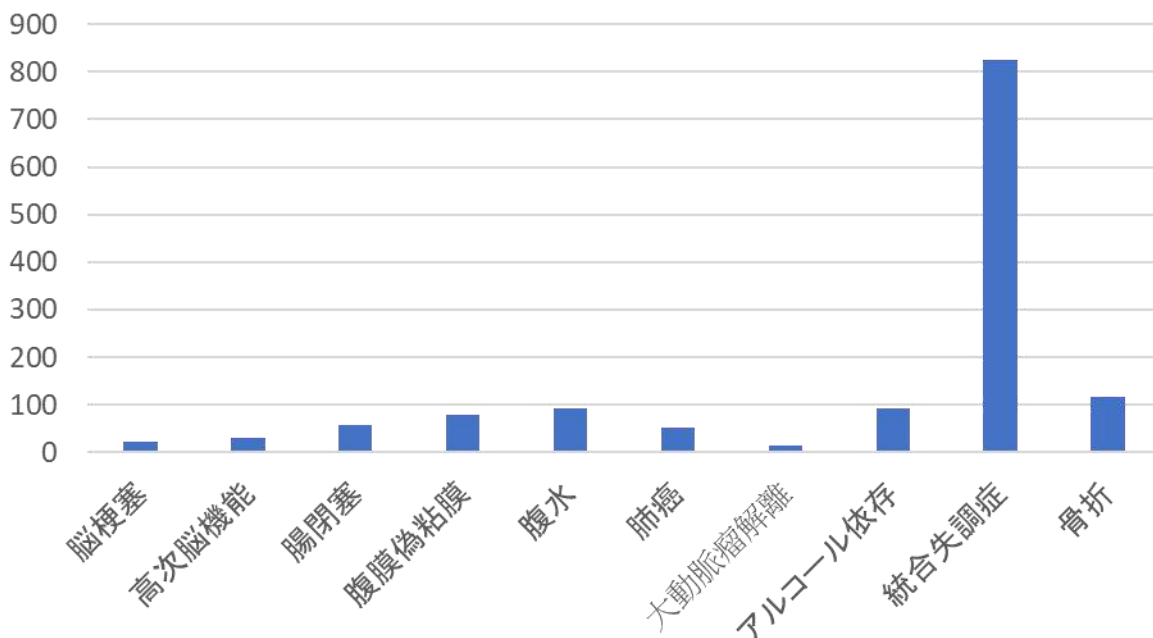
過去3年間の推移



16・年間入院状況（病院別日数）

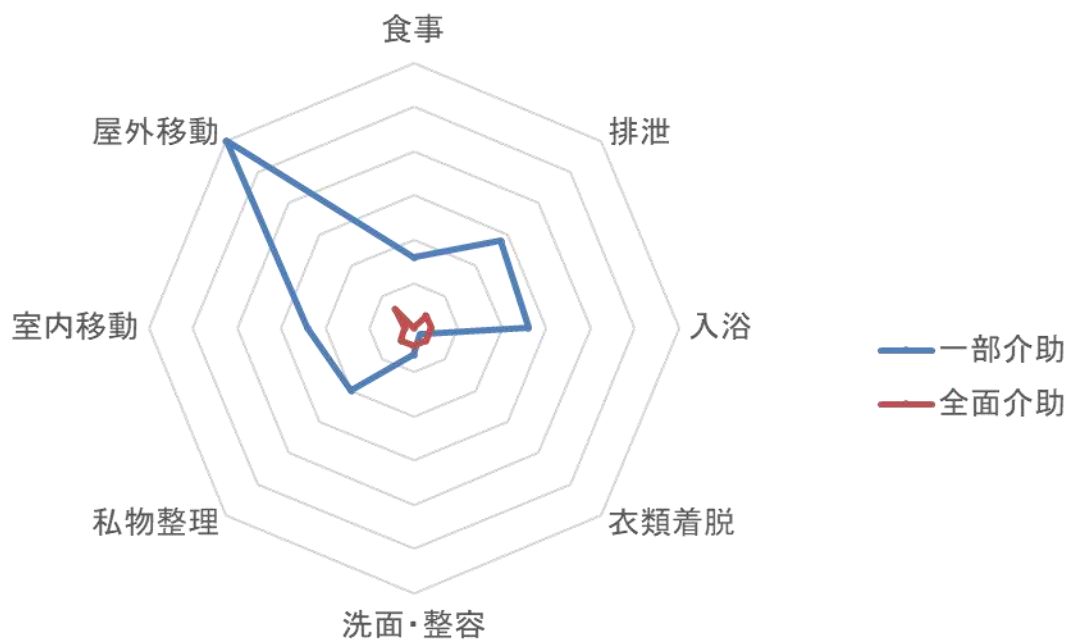
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
菰野厚生病院						30	31	30					91
水沢病院	39	46	74	116	39	14	19	71	73	56	56	83	686
いなべ総合病院						21	19	4	31	42	28	31	176
総合診療センターひなが	41	76	30		16	30	31	9	11	12	20	31	307
東員病院								7					7
市立四日市病院	15						4	8					27
みえ県立医療センター	11												11
淡海ふれあい病院					28	30	22						80
鈴鹿中央総合病院									3	28	22		53

年間入院状況（病名別日数）



17・ADL介助状況

		食事	排泄	入浴	衣類着脱	洗面整容	私物整理	室内移動	屋外移動
一部介助	男性	3	6	10	1	3	8	6	16
	女性	5	8	11	0	0	2	6	14
	計	8	14	13	1	3	10	12	30
全面解除	男性	0	2	2	2	2	2	1	3
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	2	2	2	2	2	1	3



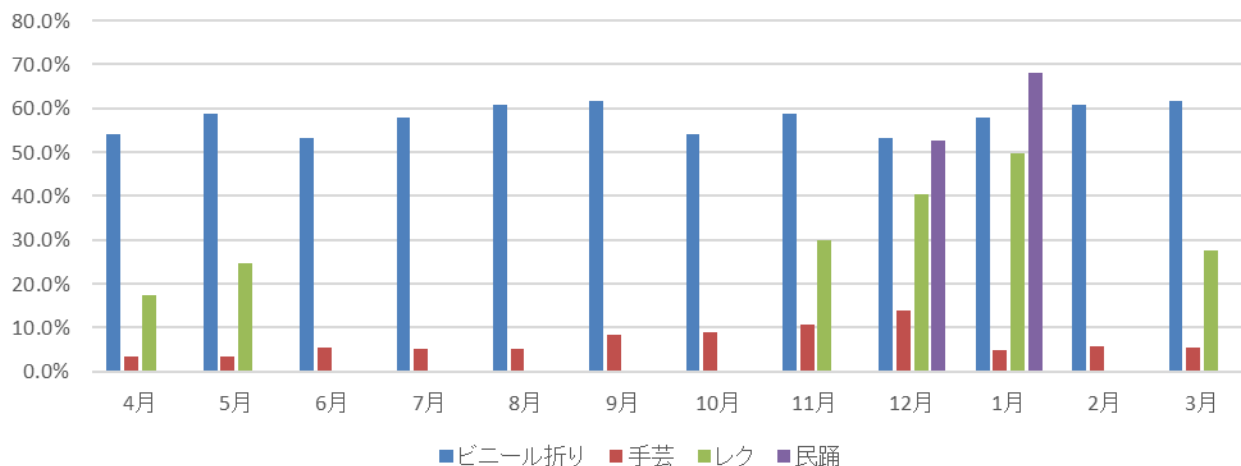
18. 作業訓練状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
手芸	延日数	24	25	25	25	24	25	25	25	25	20	22	25	290	24
	延人員	2	3	3	3	3	3	3	3	4	2	2	2	33	3
ビニール折	延日数	11	13	12	15	11	12	15	18	13	18	13	22	142	11.8
	延人員	390	421	393	533	385	471	637	717	587	770	491	781	6576	548

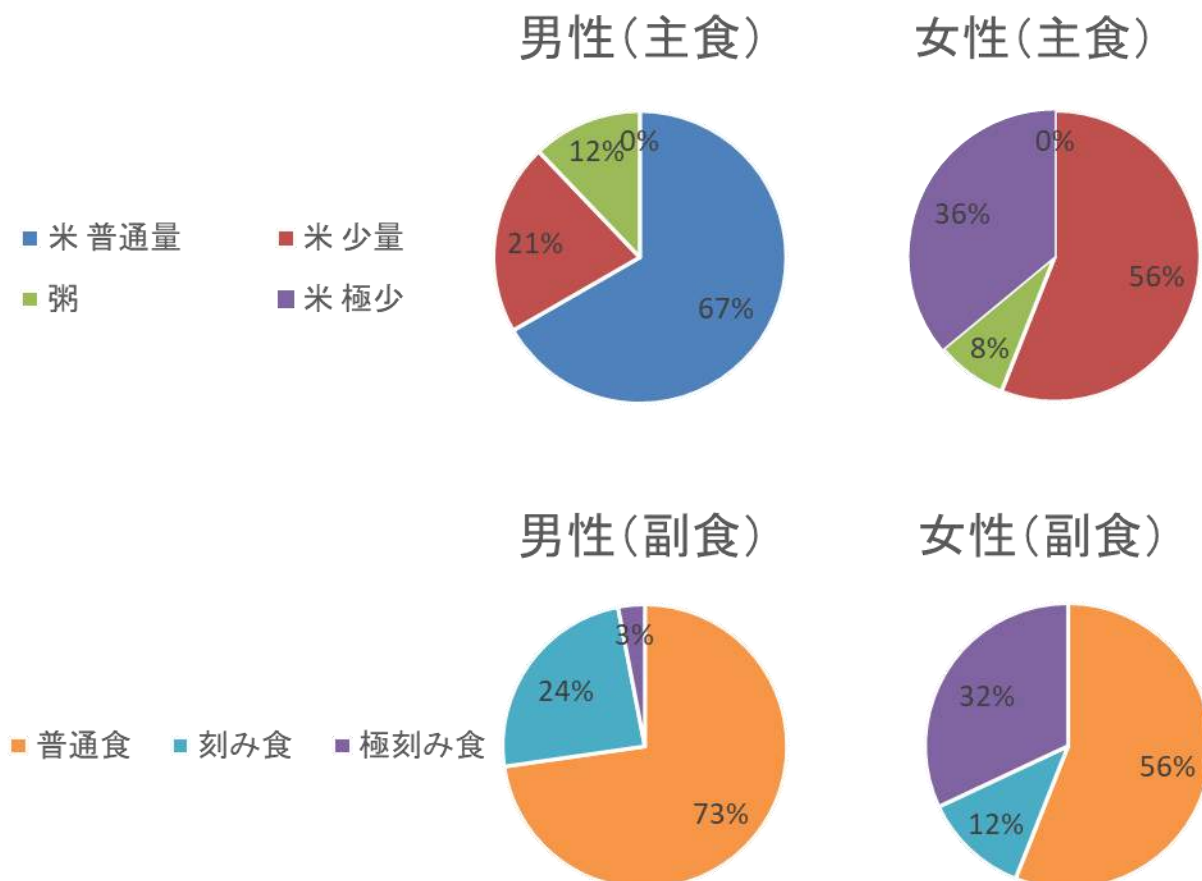
19. 部活動参加状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
レクリエーション	延日数	2	3	0	0	0	0	0	4	2	4	0	3	18	1.5
	延人員	20	43	0	0	0	0	0	69	46	115	0	49	342	28.5
民謡	延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	6	0.5
	延人員	0	0	0	0	0	0	0	0	60	158	0	0	218	18.1

部活動/作業参加状況



20.給食実施状況

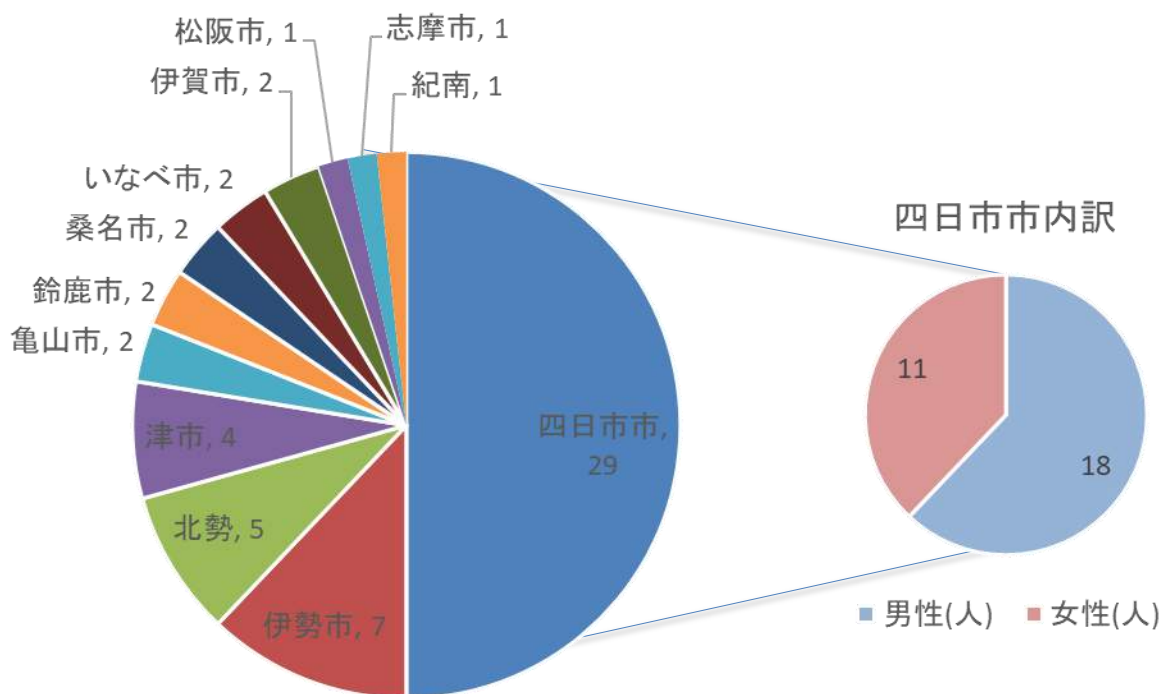


季節の特別食

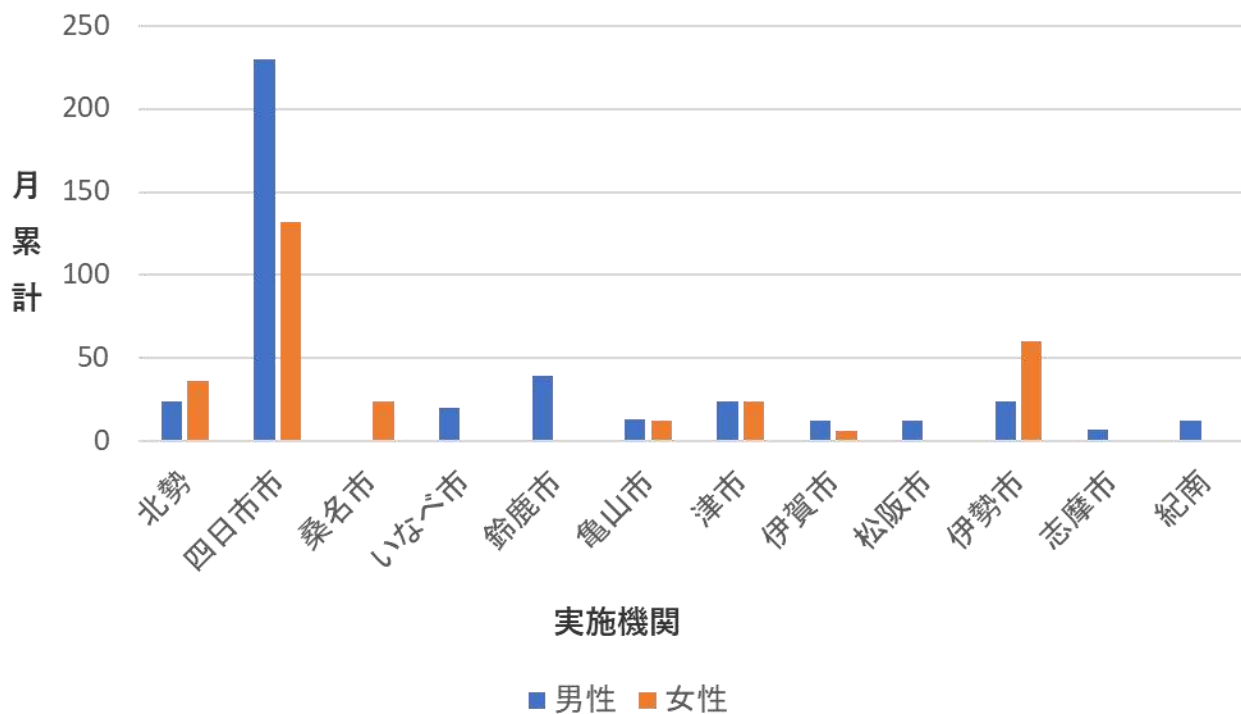
選択メニュー	10月9日
ガーデンパーティー	4月26日・10月20日
四季の料理	毎月4～5品
郷土料理	5月17日・9月22日・11月17日・12月8日
ご当地B級グルメ	3月22日
アイスクリームパーティ	8月18日 アイスクリームを数種類の中から選んでもらい提供
嗜好調査	2月19日

21. 援護地別状況

援護地取扱人数



援護地取扱月数



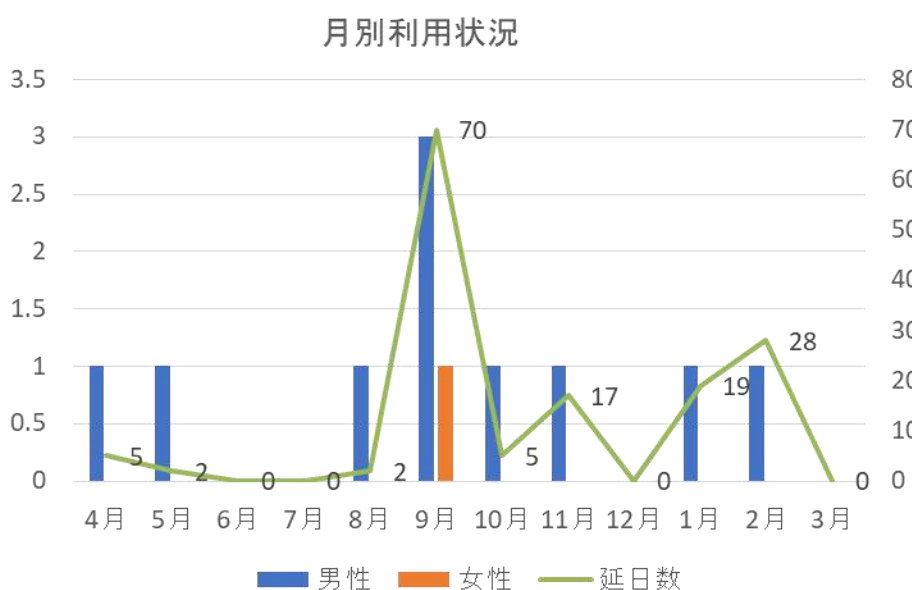
22. 施設見学者名簿

* 今年度の施設見学は、新型コロナウイルスの影響により、実施いたしませんでした。

23. ボランティア名簿

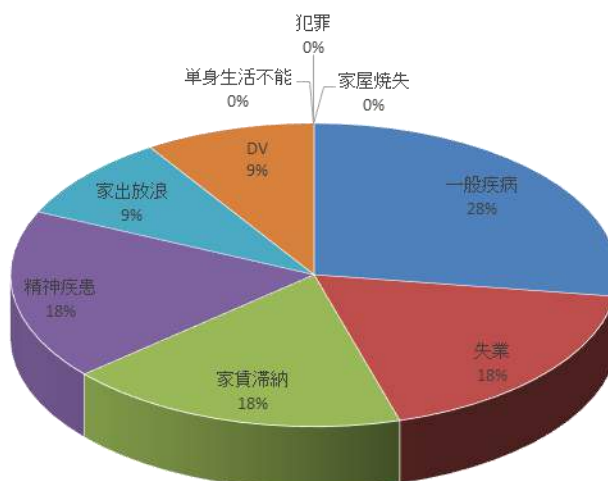
* 今年度のボランティアは、新型コロナウイルスの影響により、実施いたしませんでした。

24. 一時入所 利用状況



		合計	平均
人員	男性	9	0.75
	女性	2	0.16
	合計	11	0.91
延日数	男性	141	11.75
	女性	7	0.58
	合計	148	12.6

一時入所原因別状況





25. アキアカネ利用実績 * 今年度の地域交流スペースは、新型コロナウイルスの感染防止対策の為、外部者の利用を中止いたしました。

2. 定例事業及び日中活動は、計画書に基づき以下の通り行われた。

- A. 誕生日会 * 今年度の誕生日会は、新型コロナウイルスの影響により、感染対策を行った上で、形式を変えて実施いたしました。

○ 毎月1回(4・5・6・9・10・11月は、行事と兼ねて行なった。)			
4月 26日	男性 3名	女性 2名	計5名
5月 17日	男性 2名	女性 4名	計6名
6月 21日	男性 1名	女性 1名	計2名
7月 21日	男性 1名	女性 1名	計2名
8月 18日	男性 3名	女性 2名	計5名
9月 22日	男性 5名	女性 3名	計8名
10月 20日	男性 1名	女性 0名	計1名
11月 17日	男性 1名	女性 2名	計3名
12月 8日	男性 1名	女性 1名	計2名
1月 19日	男性 5名	女性 2名	計7名
2月 21日	男性 4名	女性 2名	計6名
3月 22日	男性 5名	女性 4名	計9名

B・健康管理

a. 健康診断	利用者健診：ふじい内科クリニック 全利用者を対象に4月4日.18日/5月9日.23日/ 9月26日 10月17日/11月7日.21日に分けて実施
	職員及びパート職員健診：桑名産業衛生協会 生活習慣病予防健診を男性6名女性10名に実施(5/6) 一般健診を男性5名女性7名に実施(5/6) 特定業務健診を男性11名女性18名に実施(11/1)
b. 医師による来診・往診	・内科医来診：毎月2回 ・皮膚科往診：毎月1回
c. 検便	O-157、赤痢、サルモネラ、チフス菌、パラチフス菌
	4月：実施。職員21名、異常なし 5月～10月：月2回実施。職員132名、異常なし 11月～3月：月1回実施。職員57名、異常なし
d. 衛生点検と消毒剤散布	コロナウイルス感染防止対策として、非接触型体温計を設置し、 随時体温測定と手指消毒、及び体調確認をおこなった。また、定 期的な換気及び、施設内をアルコール消毒した。 ・レジオネラ菌水質検査：2/9(年1回)
e. 血圧測定	来診時と検診時に主治医及び看護師の指示で実施
f. 体重測定	全利用者を対象に月1回実施
g. 大掃除	5/1～5/6 12/26～12/31
h. 内服薬処方と外用薬処置	内服薬服用者：月平均 47名 外用薬処置者：月平均 12名

C. 防火と避難訓練

a. 避難訓練	5/30	13:45～14:20	69名参加	避難訓練を実施。
	9/30	18:30～19:20	61名参加	職員連絡網にて通報訓練を行う。
	12/30	13:45～14:20	61名参加	避難訓練を実施。
b. 防災訓練	7/31	9:45～10:10	67名参加	消火訓練を行う。
	2/22	13:45～14:20	68名参加	各班に分かれ模擬訓練を行う。
	3/31	13:45～14:20	68名参加	消火訓練を行う。
自衛防災活動隊主体により、火災の発生を想定して実施。				
訓練内容：避難誘導訓練・模擬初期消火訓練・救助訓練・消火訓練・検討会を実施。				
c. 防災計画の整備と届出			平成21年12月1日	
d. 防火対象物の自主点検			毎月1回 防火管理者が実施	
e. 保存食・救急衣料			隔月1回	
救急薬品の整備と点検			救急薬品は、看護師。 救急衣料は、介護員長。 保存食は、調理長。	
f. 消防用設備等の整備と点検			委託業者が実施。	
			点検実施日 9/20	
g. 救命講習会			新型コロナウイルスにより中止。	

D. 入所者支援

a. 日常生活の充実	身辺整理、衛生、自活基礎訓練、入浴など業務内容に基づき実施。
b. 日中活動の充実	第1作業、第2作業をカリキュラムに基づき実施。
c. 部活動	レクリエーション部、民踊部をカリキュラムに基づき実施。
d. 園外作業	施設近隣の除草奉仕作業をカリキュラムに基づき実施。
e. リハビリへの参加	軽運動スペースを解放。(9:00～16:30)
f. 地域社会への参加、交流	園内行事又は、町主催の行事に参加して交流を図っているが、今年度は新型コロナウイルス感染症の為、各行事中止となり交流は行わず。
g. 園長と語ろう会	感染症対策で多数での集会を避ける為、ZOOMを利用して開催する。 (4/14・5/19・6/7・7/7・8/25・9/1・10/25・11/8・12/13・2/9)
h. 施設外勤務作業	感染状況が落ち着くまで施設外への勤務は推奨しない。
i. 頭の体操(認知症予防)	月3回アキアカネにて不定期に実施。 4/5・13・19 5/4・11・25 6/2・8・18 7/12・20・28 8/3・12・23 9/16・23・29 10/7・10/14 11/5・11/13 12月～3月は感染予防の為中止。 ※健康体操やパズル・計算ゲーム等を行った。

E. 会議

* 今年度の会議は、一部中止又は新型コロナウイルスの感染対策を行った上で、形式を変えて実施いたしました。

a. 全体連絡会	毎月1回 全職員
	内容: 月間予定の報告、各セクションからの連絡
b. 職種別会議	毎月1回 施設長、出納員、介護員長、主任指導員、各部活動統括、安全運転管理者、栄養士、第1・第2作業部長、看護師、通所訓練員
	内容: 各セクションからの連絡及び問題事項検討

c. ケース検討会議	毎月2回 施設長、介護員長、主任指導員、フロア職員、介助員、栄養士、看護師
	内容：利用者の生活目標及び支援計画を検討
d. 給食会議	毎月1回 栄養士、主任指導員、介護員、利用者代表、必要に応じ施設長、調理長
	内容：食事に関する計画及び問題事項の検討
e. 事故等検討会議	随時 施設長、出納員、介護長、主任指導員、主任介護員、栄養士、看護師
	内容：事故報告を基に危険行為・問題事項の検討
f. 施設内研修会	毎月 全職員
	内容：利用者支援や人権擁護、職員のスキルアップやハラスメントについて
g. 打ち合せ会	毎朝 当日出勤の各セクション職員代表
	内容：利用者の状況報告及び当日のスケジュール、問題事項などの検討

3. 年中行事

* 今年度の行事は、一部中止しました。また下記については、新型コロナウイルスの感染対策を行った上で、形式を変えて実施いたしました。

4月26日	ガーデンパーティ	フラワー広場にてバーベキューを楽しむ。
5月17日	ゲートボール大会	フラワー広場にて開催する。
6月21日	卓球大会	コロナウイルスの影響により規模縮小で開催。
7月7日	七夕祭り	織姫・彦星に扮した職員と記念撮影会を行う。
8月24日	ミニ夏祭り	コロナウイルスの影響により花火大会に変更。
9月22日	敬老会	コロナウイルスの影響により規模縮小で開催。
10月20日	ガーデンパーティ	フラワー広場にて感染対策をとってバーベキューを楽しむ。
11月17日	ボリング大会	地域交流スペースにて感染対策をとって開催する。
12月22日	クリスマス会	コロナウイルスの影響により中止。
1月	新年会	短時間でおみくじやプレゼント配布を行う。
2月1日	節分	豆まきは新聞を丸めた物で代用、間食でケーキを出す。
3月3日	ひな祭り	職員が人間雑となりフロアを短時間巡回し記念撮影。

4. 施設整備

A. 施設整備	
・	防犯カメラ導入(5月)
・	混合水栓取替(5月)
・	ガス給湯器交換(8月)
・	水路沿いの草刈り作業(2月)
・	受水槽水漏れ修理(2月)
・	玄関前笠木取り付け&幕板固定(3月)
B. 消防設備機器	
・	非常用照明器具&発電機バッテリー更新工事(7月)
・	火災通報装置改修工事(7月)

5. その他

1)	月間計画・支援目標の設定と記録については、職種別会議、ケース検討会議において検討。
2)	障がい状況の把握、ケース記録の充実、個別対応については、打合せ会、ケース検討会議において検討。
3)	研修会及び会議への参加は、新型コロナウイルス感染予防対策を講じて開催。
4)	機関紙「陽心の友」毎月1回月平均15部発行している。
5)	入所者の受け入れとその対応について、検討を行なうと共に、60名定員における対応と運営についても検討している。
6)	菰野町「ふるさと館」への手芸作品の出品をしている。

施設内研修

*今年度の研修は、新型コロナウイルスの影響により、感染対策を行った上で、形式を変えて実施いたしました。

月	日	内 容	主催	参加人数
5	6・24	虐待防止研修①「障害者虐待防止チェックリストVor.3の説明と記入」	主任指導員	22名
6	1	虐待防止研修②「障害のある方への適切な接し方～身体障害、知的障害、精神障害を抱えた方への支援のあるべき姿～」	介護員4名	12名
7	1	虐待防止研修③「不適切ケアについて～チェックリスト結果を振り返って～」	介護員2名 介助員1名	12名
7	5	R4年度陽気合同外部講師研修「血栓症の発病原因とその治療薬」 ＝三重県立看護大学看護学部 教授(薬理学) 林 氏＝	菰野陽気園	9名
8	1	医療安全管理研修「新型コロナウイルス感染予防を意識した防護具の着脱の実践」	看護師2名	22名



施設外研修 *今年度の研修は、新型コロナウイルスの影響により、感染対策を行った上で、形式を変えて実施いたしました。

月	日	内 容	主催	参加人数
5	19	R4年度 近畿救護施設協議会 精神障がい者支援実践講座 「薬物依存症からの回復支援とアフターケア」 ＝講師 三重ダルク常務理事 市川 岳仁氏＝	近畿救護施設協議会 オンライン形式	2名
5	26	R4年度 三重県医療保険部情報分析調査プロジェクト 新型コロナウイルス感染症対策研修会(入所者施設向け)	三重県医療保険部情報分析調査G オンライン形式	1名
6	9	R4年度 業種別研修【老人福祉施設職員研修Ⅱ】 「福祉現場の次世代リーダー養成研修」 ＝講師 有限会社レイズ増田 知乃氏＝	三重県社会福祉協議会 オンライン形式	1名
6	9	R4年度 危険物安全大会「危険物施設における事故事例と安全対策」 ＝講師 消防庁消防大学消防研究センター 西 晴樹 氏＝	一般社団法人三重県危険物安全協会	1名
6	24	R4年度 課題別専門研修Ⅰ 「福祉職場のメンタルヘルス～アサーティブコミュニケーション～」 ＝講師 株式会社日本マネジメント協会中部 福島 清誠氏＝	三重県社会福祉協議会 オンライン形式	2名
7	1	R4年度 課題別研修Ⅳ 「カスタマーハラスメントの基礎理解を深める」 ＝講師 みそら行政書士・社会福祉士事務所 鈴木雅人氏＝	三重県社会福祉協議会 オンライン形式	1名
7	5	R4年度 福祉職場の人材育成 課題別専門研修Ⅱ 「福祉職場の人材育成～よりよい職場づくりを目指して～」 ＝講師 フェリアン 副所長 津村 薫氏＝	三重県社会福祉協議会 オンライン形式	1名
7	29	R4年度 業種別研修【老人福祉施設職員研修Ⅰ】 「認知症の人と介護者に心地よい介護技術」 ＝講師 介護老人保健施設ケアセンターゆうゆう認知症フロア専属作業療法士 安藤裕介氏＝	三重県社会福祉協議会 オンライン形式	2名
8	24	R4年度 三重県災害派遣福祉チーム(三重県DWAT)登録員訓練研修	三重県社会福祉協議会 オンライン形式	1名
8	26	R4年度 自主企画研修【社会福祉施設職員等対象研修 A-7】 コロナ禍でのフレイル予防・レクリエーション研修会	三重県社会福祉協議会 オンライン形式	1名
9	6	R4年度 業種研修【障がい福祉施設職員研修Ⅰ】 利用者一人一人の主体性を高める支援 社会生活力プログラム 「見て学ぶ社会生活力プログラム～効果的に進めるためのノウハウ～」	三重県社会福祉協議会	1名
9	8	R4年度 近畿救護施設協議会 地域生活移行支援研修会 「矯正施設から地域での生活へ繋ぐ」～生きづらさがある人への立ち直り支援～ ＝講師 奈良県地域生活定着支援センター長 西田利昭氏＝	近畿救護施設協議会	2名
9	27.28	R4年度 キャリアパス対応生涯研修 中堅職員コース	三重県社会福祉協議会	1名
9	29	R4年度 自主企画研修【社会福祉施設職員等対象研修 A-3】 「福祉現場のための感染症対策」	三重県社会福祉協議会 オンライン形式	2名
9	29.30	R4年度 全国救護施設協議大会 「真に支援を必要としている人を確実に受止める 救護施設の機能強化」	全国救護施設協議会	2名

救護施設 菰野千草園

事業報告書

月	日	内 容	主催	参加人数
10	17～23	R4年度 動画配信『社会福祉法人会計の基礎知識』講師 中西税理会計事務所 代表 中西 亮二氏	三重県経営協会	1名
11	21	R4年度 オンライン研修 自主企画研修【社会福祉施設職員対象研修A-8】「観察力と気づきの大切さ」NPO法人東海福祉移動研究協議会 ケアマネジメントセンター和奏 宇佐美 千鶴氏	三重県社会福祉協議会	1名
11	28	R4年度 オンライン研修 自主企画研修【社会福祉施設職員対象研修A-9】「発達障害の基礎理解」三重県立子ども心身発達医療センターセンター長 中西 大介氏	三重県社会福祉協議会	1名
11	29.30	R4年度 キャリアパス対応生涯研修「初任者コース」津市 三重県社会福祉会館 3階 講堂	三重県社会福祉協議会	1名
12	16	R4年度 オンライン研修 自主企画研修【社会福祉施設職員対象研修A-11】「医学的観点からみる観察力研修～介護事故を防ぎ、安全なケアを行う為に～」一般社団法人日本高齢者改善介護協議会 理事長 岩下 由加里氏	三重県社会福祉協議会	1名
1	25	R4年度 オンライン研修 福利厚生センター地方委託講習会 メンタルヘルス講習会「福祉職として知っておきたいストレス対処法」講師 ビヨンドザボーダー株式会社 代表取締役 安藤 亘氏	社会福祉法人 福利厚生センター	1名
1	26.27	R4年度 キャリアパス対応生涯研修「管理職員コース」津市 三重県社会福祉会館 3階 講堂	三重県社会福祉協議会	1名
2	2	R4年度 オンライン研修「三重県災害派遣福祉チーム(登録員)資質向上研修」三重県災害福祉支援ネットワーク	三重県社会福祉協議会	1名
2	2	令和4年度 オンライン研修 人権擁護・虐待防止研修会「福祉職の倫理研修」講師NPO法人はりま総合福祉評価センター理事長河原正明氏	近畿救護施設協議会	2名
2	13～14	令和4年度 オンライン研修 救護施設福祉サービス研修会 1/13～2/13 オンデマンド動画を視聴し事前講義 2/14 ZOOMオンライン演習	全国救護施設協議会	1名
2	15～28	令和4年度 オンデマンド配信 給食施設従事者オンライン研修会 講演「ナッジを食行動や食生活支援に取り入れよう～取組に活かすヒント～」講師 女子栄養大学栄養学部准教授 林 芙美氏	桑名保健所	1名
2	24	令和4年度 オンライン研修 第29回 東海 北陸ブロック社会福祉実習教育研究大会 新カリキュラムにおけるソーシャルワーク実習の実習プログラムと評価。講師 北星学園大学 社会福祉学部福祉臨床学科准教授 畑 亮輔氏 講師 金沢市地域包括支援センターとびうめ センター長 中 恵美氏	鈴鹿医療科学 大学	1名
3	1～31	令和4年度 オンデマンド(動画配信) 自主企画研修【社会福祉施設職員等対象研修A-12】「身体拘束せず事故を防ぐ方法」講義 43分 講師 株式会社安全な介護 代表取締役 山田 慈氏	三重県社会福祉協議会	22名

救護施設 菰野千草園

